

天草臨海実験所近海の生物相 第2集(増補改訂版) : 十脚甲殻類

<https://hdl.handle.net/2324/7441966>

出版情報 : 天草臨海実験所近海の生物相. 2, 1978-02-28. 九州大学理学部附属天草臨海実験所
バージョン :
権利関係 :



天草臨海実験所近海の生物相

第 2 集 十 脚 甲 殻 類

(増 補 改 訂 版)

Fauna and Flora of the Sea
around
the Amakusa Marine Biological Laboratory

Part II. Decapod Crustacea
(Revised Edition)



九州大学理学部附属
天草臨海実験所
熊本県天草郡苓北町富岡

The Amakusa Marine Biological Laboratory
Kyushu University
Tomioka, Reihoku-cho, Amakusa, Kumamoto-ken, Japan
February, 1978

昭和53年2月21日印刷

昭和53年2月28日発行

編集兼発行者 九州大学理学部
天草臨海実験所
熊本県天草郡苓北町富岡2231

印刷所 イナガキ印刷
本渡市港町13番20号

天 草 臨 海 実 験 所 近 海 の 生 物 相

十 脚 甲 殻 類

(増 補 改 訂 版)

菊 池 泰 二
三 宅 貞 祥 共 編

Fauna and Flora of the Sea
around
the Amakusa Marine Biological Laboratory

Decapod Crustacea
(Revised Edition)

edited by

Taiji KIKUCHI & Sadayoshi MIYAKE

February, 1978

Participation of authors

Dr. Keiji BABA	Anomura Galatheidea
Dr. Takahiro FUJINO	Macrura Palaemonidae and others
Dr. Ken-ichi HAYASHI	Macrura Hippolytidae Pasiphaeidae
Dr. Yasuhiko MIYA	Macrura Alpheidae
Dr. Sadayoshi MIYAKE	Anomura Paguridea and Decapods general
Dr. Yukio NAKASONE	Anomura Pocellanidae
Dr. Katsushi SAKAI	Anomura Thalassinidea
Dr. Masatsune TAKEDA	Brachyura
Dr. Taiji KIKUCHI	Introductory notes, ecological comments, and compilement

- 1) Cotributions from the Amakusa Marine Biological Laboratory,
Kyushu University, No.245
- 2) 本目録のとりまとめと刊行については、文部省科学研究費を使用した。
記して謝意を表する。

第 2 版 へ の ま え が き

天草臨海実験所は昭和 3 年 (1928) 4 月に開所して今年で 50 周年を迎える。30 周年を記念して発足した臨海実験所近海の生物相目録刊行事業の第 2 集として、38 科 308 種 1 亜種を収録した三宅貞祥編「十脚甲殻類」(1961 刊) が発表されてからすでに 17 年を迎えた。この 17 年間は一方では実験所常駐所員により底生動物の生物相、群集組成、生態分布の調査がおこなわれ、かつてないほど多数の標本が組織的に採集された時期であり、同時に三宅教授の指導下に成長した九大農学部動物学教室の十脚甲殻類研究者達が精力的な活動に入った時期でもあった。編者およびその他の所員の採集による標本ばかりでなく、これらの人々の度重なる天草来訪、採集による標本の検討の結果、この期間に当地方から追加記録された種類は数多くの新種、日本初記録種を含みおびただしい数にのぼる。もはや部分的追補では収拾がつかぬほどになったので、この度増補改訂した第 2 版をとりまとめることになった。

編集に当っては、各著者の現職が遠隔地に分散している制約もあり、それぞれの著者の担当分について旧目録への増補をおこなった下原稿を実験所に送付してもらい、編者の責任で体裁の統一、浄書等をおこなった。査定、執筆の分担は次の通りである。(括弧内は現職)

三 宅 貞 祥 異尾類ヤドカリ群及び十脚目全般 (初版)
(九州産業大学、福岡)

馬 場 敬 次 異尾類コシオリエビ群
(熊本大学教育学部、熊本)

酒 井 勝 司 異尾類アナジャコ群
(福岡市)

仲宗根幸男 異尾類カニダマシ科
(琉球大学教育学部、那覇)

三 矢 泰 彦 長尾類テッポウエビ科ほか
(長崎大学教育学部、長崎)

林 健 一 長尾類モエビ科、ロウソクエビ科ほか
(水産大学校、下関)

藤 野 隆 博 長尾類テナガエビ科ほか
(九州大学医学部、福岡)

武 田 正 倫 短尾類全般
(国立科学博物館、東京)

なお普通種の査定、分布記録については分類の専門家ではないが編者の菊池が自分で記録し

た結果も加えた。

種類数増加の原因の第1は実験所調査艇と採集具の整備、底生動物生態研究の進展による低潮線以深の採集調査の徹底と標本の多さにある。1956年以降現在まで編者菊池を中心とするベントス生態グループによる研究調査と学生実習を含めると、富岡湾周辺でおこなわれたナチュラリスト・ドレッジによる定性採集と大型、小型採泥器による定量採集はそれぞれ数百回のほり、アマモ帯における小型底曳調査も通算三百数十回に達する。岩礁底の磯立網（地元の通称カシ網）も大型甲殻類を入手する重要な手段であるが、元所員滝明夫氏は網にかかった転石や固着性動物群体を点検することにより多数の貴重な小型種の標本を採集している。三矢泰彦氏は富岡沿岸の小地域の磯において18ヶ月に及ぶ毎月採集をおこない、テッポウエビ科だけで数千点の標本を採集した。より広い海域については、天草島と長崎半島、島原半島に囲まれた千々石湾海域全域100測点ドレッジ調査（1961～1963）、天草全沿岸海中公園候補地潜水調査（1967年、1974～1976年追加調査）、有明海全域ベントス調査（1971～1977）、八代海全域調査（1975～1977）などがある。

生物相目録作成の対象海域の範囲と目的については企画の当初から論議されたところであるが、初期の目録では実験所所在地富岡に近接した比較的小地域のみに知見が限定されており、その範囲内の正確な生物相記録と実験所周辺での採集ガイドとすることを主眼としていた。しかし第5集以降中部九州西岸の生物相の正確な記録と枚挙を主な目的とするようになった。実験所所属調査艇の大型化、高速化とすでに上記の全海域に対する調査がおこなわれている現状にかんがみ、本目録も有明海、八代海、千々石湾、天草下島全域をカバーする海域を対象としている。勿論実験所のある富岡周辺の調査がもっとも詳しく、他の海域では殊に磯採集による知見はきわめて不十分である。それを補うため上記海域における信頼すべき既存の報告の資料をも引用し、また、馬場敬次氏、原誠氏の提供による有明海沿岸河口域のカニ類の分布資料をも加えた。富岡周辺に関しては採集地の詳細な地名を入れてあるので目録作成のもう一つの目的である実習や外来研究者の採集手引の役にも立ち得るであろう。

標本採集に尽力された歴代所員、殊に波部忠重（現職、国立博物館）、滝明夫（現職、京都大学理学部）両氏、資料の引用、情報提供について協力を得た山口隆男（熊本大学合津臨海実験所）、原誠（福岡県立柳川高校教諭）の両氏について申し上げます。また度々なる採集調査に際し、操船、採集、選別の任に当って来た当実験所の後藤勲、鶴田玉造、鮫島照夫、川口三郎（元）の各技官の労苦についても記して謝意を表する。

1978年1月

菊池泰二

初 版 ま え が き

天草臨海実験所は昭和3年(1928)4月10日に開所してすでに30余年になる。ここには開設当時から目録カードが設置されていて、ここに訪れる研究者の採集し、また研究した種類についてそれぞれ記入してもらって来た。これは初代所長大島広先生の発案になるもので、現在では相当多数のカードが蓄積されている。この一篇はそのうちから甲殻十脚目についてまとめたものである。

カードに記録された種類は実験所所在の富岡を中心としたものであって、採集船を使用する場合には往復一日の行程の範囲にとどめている。そのほか現地漁業者の漁具にかかった資料で寄贈をうけたものによっている。したがって磯採集、採集船によるドレッジによるものが多く、深さは50mまでの標本に限られている。ごくまれな機会ではあったが、天草一周、また半周を実施したことがある。それらについては少数ではあるが、この目録に加えることとし、それぞれ採集地を明記した。

参考文献は最後に記してあるが、長崎、茂木付近は古くから外国人によって採集された場所であり、すでに報告もされている。これらは富岡付近の種類とも同一種である場合が多いので大いに参考になる。すなわち von Siebold の採集した標本のうちには基産地を長崎と明記しているものもあり、M. J. Rathbun (1902) は長尾類 15 種、異尾類 1 種、短尾類 18 種を長崎、茂木産とし報告しているが、これは Stanford 大学の魚学者 D. S. Jordan、J. O. Snyder 両氏が 1900 年に採集した資料にもとづくものである。また F. Doflein の採集品をもとにして H. Balss (1923—1924) は長尾類 12 種、異尾類 8 種、短尾類 21 種を報告している。そのうちヘイケガニ *Dorippe japonica* Siebold, 1828 (長崎)、モギエビ *Metapenaeus mogiensis* Rathbun, 1902 (茂木)、*Parapenaeus dalei* Rathbun, 1902 (茂木)、イエナシホンヤドカリ *Eupagurus anomalus* Balss, 1913、(長崎) は新種として発表されている。

わが国の報告では短尾類について金子医師の資料にもとづく長崎付近の採集標本について酒井恒博士(1934)は150余種を報告している。これは実験所付近の短尾亜目の研究には不可欠のものだろう。クルマエビ類については久保伊津男博士(1949)の綜説が参考になる。筆者は異尾類カニダマシ科の綜説(1943)において富岡産数種を記載した。なお横屋猷博士(1933)の蒼鷹丸による大陸棚の採集資料の報告は将来沖合深所の底曳資料については欠くことのできない参考文献であろう。

今回目録カードに記された種類は38科308種1亜種であって、わが国十脚目総数の約1/4に相当する。これらは実験所開所以来主として下記の研究者によって記録されている。九大名誉教授大島広博士、九大農学部教授平岩馨邦博士、故庄司幸八氏、故池田隼人博士、大阪学芸

大学教授馬場菊太郎博士、西海区水産研究所遠洋資源部長村上子郎博士、三重大学水産学部助教授河原辰夫氏、九大農学部助教授塚原博博士らの尽力によって集められている。最近生態グループの活躍によって新しく加えられたものがある。これらは現実験所助教授波部忠重博士、小野勇一氏、菊池泰二氏らの採集による。ここに明記して感謝の意を表する。なおこの目録刊行について格別の配慮をいただいた現実験所長九大理学部教授桑原万寿太郎博士、前所長九大理学部教授川上泉博士に深甚の謝意を捧げたい。

1960年6月 記す

三 宅 貞 祥

参考文献(1) 初版(1961)に掲載したもの。

1. Haan, W. de 1833-1850. Crustacea. In : P. F. von Siebold, Fauna Japonica.
Reprinted edition in Tokyo. 1934.
2. Rathbun, M. J. 1902. Japanese stalk-eyed crustaceans. Proc. U.S. Nat. Mus., vol. 26.
3. Balss, H. 1913. Ostasiatische Decapoden. I. Die Galatheiden und Paguriden.
Abh. K. B. Ak. Wiss., math.-phys. Kl., München. Suppl. Bd. 2, Abh. 9.
4. Balss, H. 1914. Ostasiatische Decapoden. II. Die Natantia und Reptantia. *Ibid*
Suppl. Bd. 2, Abh. 10.
5. Balss, H. 1922. Ostasiatische Decapoden. III. Die Dromiacea, Oxystomen und
Parthenopiden. Arch. Naturg., Jg. 88, Abt. A, Heft 3.
6. Balss, H. 1922. Ostasiatische Decapoden. IV. Die Brachyrrhynchen (Cancridea).
Ibid. Jg. 88, Abt. A, Heft 11.
7. Balss, H. 1924. Ostasiatische Decapoden. V. Die Oxyrrhynchen. *Ibid.* Jg. 90,
Abt. A, Heft 5.
8. Yokoya, Y. 1933. On the distribution of decapod crustaceans inhabiting the
continental shelf around Japan, chiefly based upon the materials collected
by S. S. Soyo-Marui, during the year 1923-1930. Jour. Coll. Agr. Tokyo Imp.
Univ., vol. 12, no. 1.
9. Sakai, T. 1934. Brachyura from the coast of Kyusyu, Japan. Sci. Rep. Tokyo
Bunrika Daigaku, sec. B, no. 25.
10. Miyake, S. 1943. Studies on the crab-shaped anomura of Nippon and adjacent
waters. Jour. Dep. Agr. Kyusyu Imp. Univ., vol. 7, no. 3.
11. Kubo, I. 1949. Studies on penaeids of Japanese and its adjacent waters. Jour.
Tokyo Coll. Fish., vol. 36, no. 1.

参考文献(2) 1961年以降発表の天草周辺海域の十脚類を含むもの。

Macrura

- Fujino, T. & S. Miyake, 1968. On the mandible of the genus *Palaemon* of
Japanese palaemonid shrimps with the discussion on its taxonomic
value. OHMU, 1, 191-200.
- Fujino, T. & S. Miyake, 1968. Description of two new species of pontoniid
shrimps (Crustacea, Decapoda, Palaemonidae) commensal with
sponges. OHMU, 1, 85-96.
- Fujino, T. & S. Miyake, 1969. Sexual dimorphism and variation in the second

- peraiopods of *Pontonides unciger* (Crustacea, Decapoda, Palaemonidae). OHMU, 2, 87-92.
- Fujino, T. & S. Miyake, 1969. Studies on the genus *Onycocaris* with descriptions of five new species (Crustacea, Decapoda, Palaemonidae). Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 15, 403-448.
- Miyake, S. & T. Fujino, 1967. On four species of Pontoniinae (Crustacea, Decapoda, Palaemonidae) in Porifera inhabiting the coastal regions of Kyushu, Japan. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 275-291, 1 pl.
- Hayashi, K. 1975. The Indo-West Pacific Processidae (Crustacea, Decapoda, Caridea). Jour. Shimonoseki Univ. Fish., 24, 47-145.
- Hayashi, K. & N. Koike, 1976. *Plesionika binoculus* (Bate) and *P. izumiae* Omori from Japan (Crustacea, Decapoda, Pandalidae). Proc. Jap. Soc. Syst. Zool. 12, 46-51.
- Hayashi, K. & S. Miyake, 1968. Studies on the hippolytid shrimps from Japan, V. Hippolytid fauna of the sea around the Amakusa Marine Biological Laboratory, OHMU, 1, 121-163.
- Hayashi, K. & S. Miyake, 1969. A new species of the genus *Leptochela* from northern Kyushu, Japan (Decapoda, Caridea, Pasipheidae). Publ. Amakusa Mar. Biol. Lab., 2, 1-8.
- Miyake, S. & K. Hayashi, 1967. Studies on the hippolytid shrimps from Japan, I. Revision of the Japanese species of the genus *Eualus*, with description of two new species. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ. 14, 247-265.
- Miyake, S. & K. Hayashi, 1968. Studies on the hippolytid shrimps from Japan, III. *Heptacarpus propugnatrix* (de Man), a synonym of *H. pandaloides* (Stimpson). Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 373-378.
- Miyake, S. & K. Hayashi, 1968. Studies on the hippolytid shrimps from Japan, IV. Two allied species, *Heptacarpus rectirostris* (Stimpson) and *H. futilirostris* (Bate), from Japan. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 433-447.
- Miyake, S. & Y. Miya, 1966. On a new species and a new record of alpheid shrimps from Japan. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 133-141.
- Miya, Y. & Miyake, 1968. Revision of the genus *Athanas* of Japan and the Ryukyu Islands, with description of a new species (Crustacea, Decapoda, Alpheidae). Publ. Amakusa Mar. Biol. Lab. 1, 129-162.
- Miya, Y. & S. Miyake, 1969. Description of *Alpheus bellulus* sp. nov. associated with gobies from Japan (Crustacea, Decapoda, Alpheidae). Publ. Seto

Mar. Biol. Lab., XVI, 304-314.

- Miya, Y. 1972. The Alpheidae (Crustacea, Decapoda) of Japan and its adjacent waters, Part I. Publ. Amakusa Mar. Biol. Lab., 3, 23-101.
- Miya, Y. 1974. The Alpheidae (Crustacea, Decapoda) of Japan and its adjacent waters, Part II. Publ. Amakusa Mar. Biol. Lab., 3, 103-195.
- Anomura
- Baba, K. 1969. Four new genera with their representatives and six new species of the Galatheidæ in the collection of the Zoological Laboratory, Kyushu University, with redefinition of the genus *Galathea* OHMU, 2, 1-32.
- Miyake, S. & K. Baba, 1963. A new record for *Galathea ternatensis* de Man from Kyushu, Japan. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 12, 405-409.
- Miyake, S. & K. Baba, 1964. Two new species of *Galathea* from Japan and the East China Sea. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 13, 205-211.
- Miyake, S. & K. Baba, 1966. Descriptions of galatheids collected from coral reefs of the Ryukyu Islands (Crustacea, Anomura). Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 57-79.
- Miyake, S. 1961. Three new species of the Anomura from Japan (Crustacea, Decapoda). Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 11, 237-347.
- Miyake, S. & Y. Nakasone, 1966. On two species of the genus *Petrolisthes* (Anomura, Porcellanidae) from Japan. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 173-182.
- Miyake, S. & Sakai, 1967. Two new species of Axiidae (Thalassinidea, Crustacea) from the East China Sea. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 303-309.
- Nakasone, Y. & S. Miyake, 1967. A new porcellanid crab (Anomura: Porcellanidae) from Japan (*Aliaporcellana kikuchii* gen. et sp. nov.), with description of two species of the new genus. Publ. Amakusa Mar. Biol. Lab., 2, 17-32.
- Nakasone, Y. & Miyake, 1972. Four unrecorded porcellanid crabs (Anomura: Porcellanidae) from Japan. Bull. Sci. Eng. Div., Univ. Ryukyus, Math. & Natur. Sci., 15, 136-147.
- Sakai, K. 1966. On *Callianassa* (*Callichirus*) *novaebritanniae* Borradaile (Thalassinidea, Crustacea) from Japan. Jour. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 161-171.

Sakai, K. 1967. Three new species of Thalassinidea Decapod Crustacea) from South-West Japan. Publ. Seto Mar. Biol. Lab., XV, 319-328.

Brachyura

Takeda, M. & S. Miyake, 1968. Pilumnid crabs of the family Xanthidae from the West Pacific, I. Twenty-three species of the genus *Pilumnus*, with descriptions of four new species. OHMU 1, 1-60, 4 pls.

Takeda, M. & S. Miyake, 1969. Pilumnid crabs of the family Xanthidae from the West Pacific, II. Twenty-one species of four genera, with descriptions of four new species. OHMU, 2, 93-156.

Takeda, M. & S. Miyake, 1969. A new species of the family Goneplacidae (Crustacea, Brachyura) from the Amakusa Islands, Kyushu. Publ. Amakusa Mar. Biol. Lab., 2, 9-15.

山口隆男・武田正倫・徳留一生. 1976. 合津臨海実験所付近のカニ類、および鉗の左右不相称の研究 (予報). (Yamaguchi, T., M. Takeda & K. Tokudome, 1976. A list of crabs collected in the vicinity of the Aitsu Marine Biological Station and a preliminary report on the cheliped asymmetry of the crabs.) Calanus, 5, 31-46.

関連参考文献

Takeda, M. 1973. Report on the crabs from the sea around the Tsushima Islands collected by the research vessel "Genkai" for the trustees of the National Science Museum, Tokyo. Bull. Lib. Arts & Sci. Course, Nihon Univ. School Med., 1: 17-68.

Takeda, M. & S. Miyake 1968-1972. Crabs from the East China Sea. I. Corystoidea and Brachygnatha Brachyrhyncha. II. Addition to Brachygnatha Brachyrhyncha. III. Brachygnatha Oxyrhyncha. IV. Gymnopleura, Diomidae and Oxystomata. V. A remaining collection. J. Fac. Agric. Kyushu Univ., 14, 541-582, pl. 6 (1968), 15: 449-468, 469-521, pls. 17, 18 (1969b, c); 16: 193-235, pl. 1 (1970), OHMU 3: 63-90, pl. 3 (1972).

Sakai, T. 1976. Crabs of Japan and The Adjacent Seas. 773pp. + 251 pls. Kodansha, Tokyo.

General

Miyake, S. 1961. A list of the Decapod Crustacea of the Sea of Ariake, Kyushu. Rec. Oceanogr. Wks. Japan, Spec. No. 5, 199-210.

Miyake, S., K. Sakai & S. Nishikawa, 1962. A fauna-list of the Decapod Crustacea

from the coasts washed by the Tsushima warm current, Rec.
Oceanogr. Wks. Japan, Spec. No. 6, 121-131.

Ecology

- Kikuchi, T. 1962. An ecological study on animal community of *Zostera* belt in Tomioka Bay, Amakusa, Kyushu (II). Community composition (2) Decapod crustaceans. Rec. Oceanogr. Wks. Japan, Spec. No. 6, 135-146.
- Kikuchi, T. 1966. An ecological study on animal communities of the *Zostera marina* belt in Tomioka Bay, Amakusa, Kyushu. Publ. Amakusa Mar. Biol. Lab., 1, 1-106.
- Ono, Y. 1961. An ecological study of the Brachyuran community on Tomioka Bay, Amakusa, Kyushu. Rec. Oceanogr. Wks. Japan, No. 5, 199-210.
- 池末弥. 1963. 有明海におけるエビ・アミ類の生活史・生態に関する研究. 西水研研報 30. 1-124. (Ikematsu, W. 1963. Ecological studies on the fauna of Macrura and Mysidacea in the Ariake Sea. Bull. Seikai Reg. Fish. Res. Lab., 30, 1-124.)

誌名説明

OHMU Occasional papers of Zoological Laboratory, Faculty of Agriculture,
Kyushu University
vol. 1 (1968), 2 (1970), 3 (1970-1972) and terminated.

十脚類相の概観および採集の手引き

この目録に記した種類はほとんど全部が潮間帯から水深 100m までの間に生活する種類ですべて浅海性の十脚目に含まれる。九州中部西岸の浅海域は、閉鎖性が強く、大小の河川が流入し低塩分で広大な干潟と軟泥底が発達する有明海、八代海の奥部と、対島暖流分枝の影響が強く高塩分の外洋水に洗われ岩礁底、砂底が発達する千々石湾、天草灘海域に大別される。しかし天草西海岸に位置する実験所所在地の富岡でも、閉鎖性の強い小湾巴湾内には軟泥底が、湾奥の汐入には小規模ながら泥質干潟が存在し、有明海とほぼ同様の環境と生物相の飛び地がみられる。生物相を生物地理学的にみると、地理的位置からして当然のことながらインド・西太平洋系の熱帯性要素が大きな比率を占めている。実験所周辺の採集好適地および採集方法別による主な十脚類相について以下に紹介する。

1. 岩 礁 海 岸

富岡半島西岸にある白岩崎、恵比須鼻（えびすばな）、五和町二江崎にある通詞島（つうじしま）は岩礁、岩、礫などが交錯する海岸で、タイドプールもあり、磯採集には好適の場所である。春は海草が繁茂して、その間や根元に生活する十脚類を発見することができる。エビ類ではもっともふつうなのはイソスジエビであるが、そのほかイソモエビ、アシナガモエビ、アシナガモエビドキなどが汀線付近の水中にみられる。低調帯の転石を動かすとマダラテッポウエビ、クルマテッポウエビ、トゲムラサキエビなどのテッポウエビ類がかくれている。異尾類では転石下面にきわめて普通なものにイソカニダマシがあり、大型で朱色のオオアカハラもこれにまじっている。ヤドカリ類ではホンヤドカリ、イソヨコバサミ、ケアシホンヤドカリがふつうで、イソヨコバサミは中潮帯に、ケアシホンヤドカリは大潮低潮線付近に多い。カニ類では中潮帯にもっとも多産するのはヒライソガニで、転石下にはオウギガニ、シワオウギガニ、トガリオウギガニなどが半ばうもれてすんでいる。海藻およびその基部にみられるのはヨツハモガニ、イッカクガニ、ワタクズガニ、コワタクズガニなどのクモガニ科の諸種である。数は多くないが、低潮線下の岩礁にはショウジンガニ、トグアシガニをみることがある。

2. 礫 質 海 岸

富岡半島東側の赤岩、巴崎外方の海岸は角がなく滑らかな転石や礫の多い海岸で、さきの岩礁地帯に比べるとよほど単調にみえる。高潮線付近の礫中にはアカイソガニがすみ、中潮帯にはヒライソガニ、イソカニダマシが多い。低調線付近にオウギガニ類、テッポウエビ類、イソスジエビなどを産する点では岩礁地帯と大差ない。巴湾内側の潮間帯は波や潮流からよく保護されているため礫は磨滅せず角ばっており砂泥に埋まっているものが多い。やや高潮線寄りに

ミナミアシハラガニがすんでおり、砂泥地の低潮線付近にはテッポウエビ、クルマテッポウエビ、セジロムラサキエビなどを産する。

3. 砂 質 干 潟

富岡湾に面した東浜には最大大潮底潮線まで岸から 300 m、長さ 2.5 km にわたる砂質の干潟がある。干潟の表面採集では採れる種数は限られており、ユビナガホンヤドカリ、トゲツノヤドカリ、マメコブシなどほんの数種に限られる。しかし秋から夏夜間干潮時に灯をもって歩くとクルマエビ、フトミゾエビ、スベスベエビなどが採集される。満潮時活動し干潮時砂中にひそむものにエビジャコ、トゲエビジャコ（幼）、モヨウツノメエビなどがあり、大型カニ類のタイワンガザミ、ジャノメガザミ、キンセンガニ、アミメキンセンガニも日中干潮時には砂中あるいは低潮線以深にひそみ、満潮時あるいは夜間に活動する。この昼夜水平移動をねらって漁民はしばしば低潮線直下に岸と平行に刺網を張ってガザミ類を捕える。干潮時干潟に無数にみられる穴はニッポンスナモグリのものである。砂上に突出した棲管の口を手がかりにツバサゴカイの棲管を掘り出すと、棲管内に共棲するオオヨコナガを発見することがある。ミサキギボシムシの孔道内にはギボシマメガニが共棲している。富岡寄りのやや泥っぽい部分にはコアマモが生えているが、ここには浅いU字型の孔道を作ってテッポウエビがすんでいる。コアマモ帯に多いニッポンフサゴカイ、チンチロフサゴカイの棲管から、富岡では発見されていないが、島原半島沿岸ではラスバンマメガニ、フサゴカイマメガニがひそむことが知られている。

4. 汐入・泥質干潟

汐入は巴湾の奥部にあり細流が流入する泥質干潟ではあるが、流量は少なく、降雨時を除いては河口というより前浜性干潟に近い小入江である。水はけの悪い軟泥部にはヤマトオサガニが、水はけのよいみお筋の岸にはチゴガニが多くすむ。兩岸の石垣付近にはカクベンケイ、フタバカクガニ、アシハラガニ、などがおり、みお筋の転石下にはケフサイソガニがいる。汐入川をさかのぼり海水の影響が少なくなるとベンケイガニ、クロベンケイガニ、アカテガニと同じワガニ科でも出現種が変ってくる。汐入低潮線の泥中にすむトゲイカリナマコの孔道内に共棲すると古い記録にあるヒメムツアシガニは永年再発見されていない。

5. 岩 礁 底

(1) か し 網

富岡付近では地元でかし網と呼んでいる磯立網漁業が周年におこなわれており、10～80 m にわたる岩礁底の生物が得られる。大型種としてはエビ類でイセエビ、セミエビ、ウチワエビ、カニ類ではマルソデカラッパ、トラフカラッパ、メガネカラッパ、アサヒガニ、ヒシガニ、ス

ベスベマンジュウガニ、アカマンジュウガニなど、ヤドカリ類ではアカホシヤドカリ、イシダタミヤドカリ、ソメンヤドカリなどが得られる。なお、網にからまって揚がる転石、カイメン類、キサソゴ、トゲトサカ類を割ったり洗い出したりすると、カクレエビ類、テッポウエビ類、オウギガニ類などの小型稀種を得ることができる。ただし、以前は漁船が帰って来てから岸で網をさばいたため混獲物の入手も容易であったが、近年漁船の機動化、省力化がすすみ、沖で漁獲物、漁網の整理を終って帰港するようになり入手の便が失われた。また以前無価値であった大型ヤドカリ類が、磯釣りの餌として取引の対象となるなどの事情の変化もある。漁民に容器を預け混獲物を持ち帰ることを依頼しておけば現在でも入手は可能である。

(2) 潜水採集

沿岸浅部の岩礁底では潜水採集も可能である。シュノーケル、SCUBAの普及により、特別の熟練者でなくても5～10 mまでの潜水は以前に比べずっと容易になった。天草西岸、殊に牛深周辺にはイシサンゴ類、トゲトサカ類の生育が多く、これらの腔腸動物に付着してサンゴガニ、クロテナガオウギガニ、サンゴモエビ類などのサンゴ随伴種や、トゲトサカテッポウエビほかのテッポウエビ類、カクレエビ類が得られる。

6. 砂 泥 底

(1) ドレッジ採集

実験所所属の調査艇も更新の度に性能が改善され、現在の「あまくさ」15.5トンは後部甲板に底曳用のギャロースを備え油圧操作の捲上げ装置を持つため、底曳網、ナチュラリスト・ドレッジ、採泥器等の操作にはきわめて適している。収録対象海域内の十脚類の地域分布もほとんど明らかにされているがその発表は別の機会にゆづるとして、水深30 m以内の富岡湾内でもかなり多数種の十脚類が記録されている。ロツカクコブシ、アカホシコブシ、ツノナガコブシなどのコブシガニ類、ヒメケブカガニ、サメハダオウギガニほか各種オウギガニ類、トウヨウコシオリエビ、各種小型ヤドカリ類などは普通に入手できる。富岡半島鵜瀬沖の35～45 mの地点は潮流が速く転石の多い貝砂底であるが、異尾類のアマクサアナジャコ、カイガラカヅキ、*Galathea ternatensis*、*G. amamiensis*、両鉗脚にイソギンチャクをつける奇習を持つヒメキンチャクガニなどを産する特異な地点である。

(2) 底曳網採集

移動力の大きい大型長尾類や密度が低く調査艇で採集し難い種については、地元漁民の底曳網漁業の漁獲物に頼るしかない。現在富岡を含む苓北町ではアカエビ、サルエビ、トラエビなどを目的とした小規模の底曳網（餌曳網）と潮打瀬網しか認められていないが、対岸の長崎県茂木、石には多数の第二種底曳漁船があり漁獲対象の上記クルマエビ類のほか、混獲物として、ミズヒキガニ類、カラッパ類、フタホシイシガニ、カワリイシガニなどのガザミ類、泥っ

ぽいところからはケブカエンコウガニなどがとられている。天草西岸をやや南に下ると天草町の高浜、大江、河浦町の崎津を根拠地とした第二種底曳漁業があり 100 m以深の陸棚下部の種類も得ることができる。有明海に入っても熊本県は遠浅で底曳漁はきびしく規制されているが、長崎県側の布津、島原などには第二種機船底曳漁業がさかんである。

(菊 池 記)

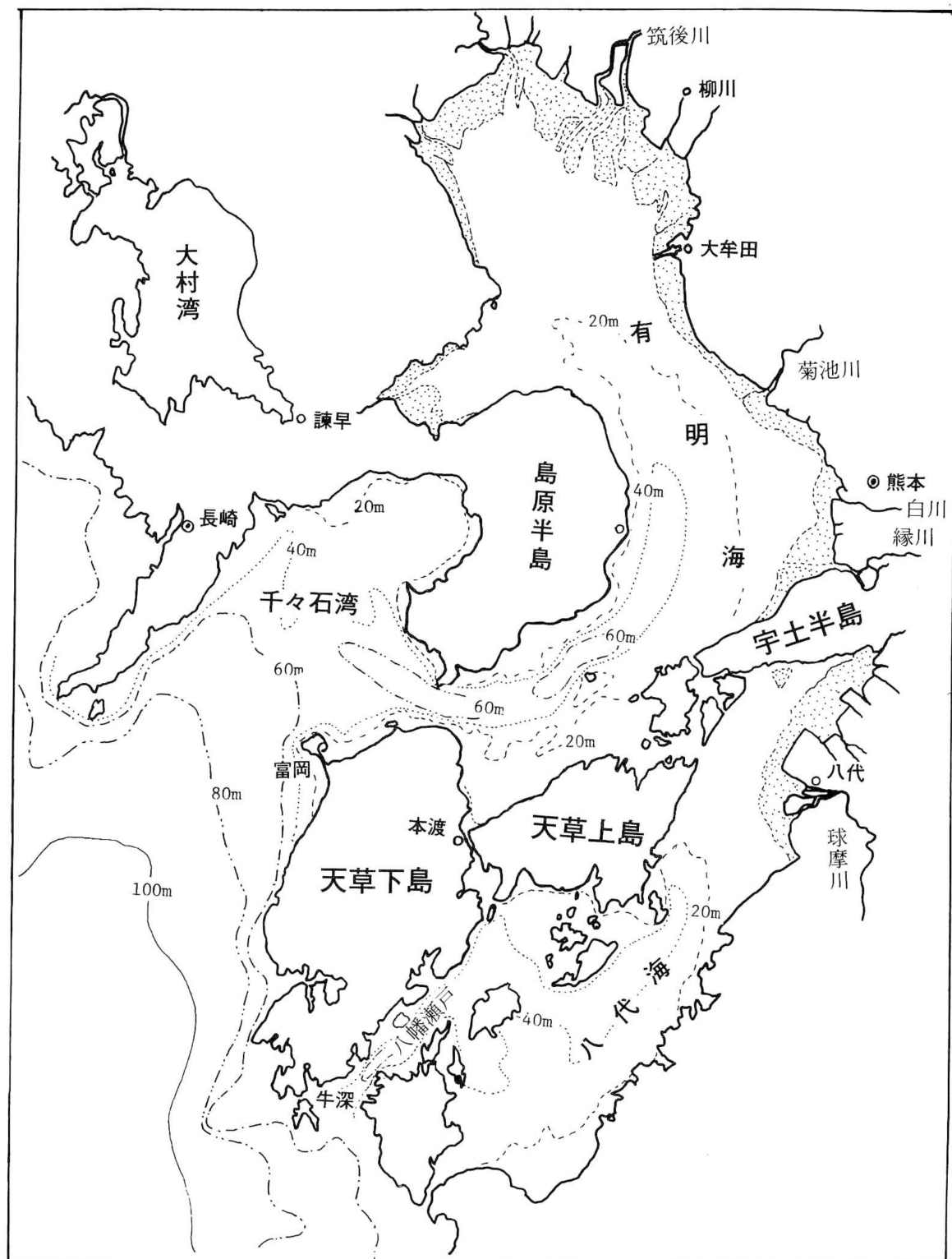


图 1 中部九州西岸海域图

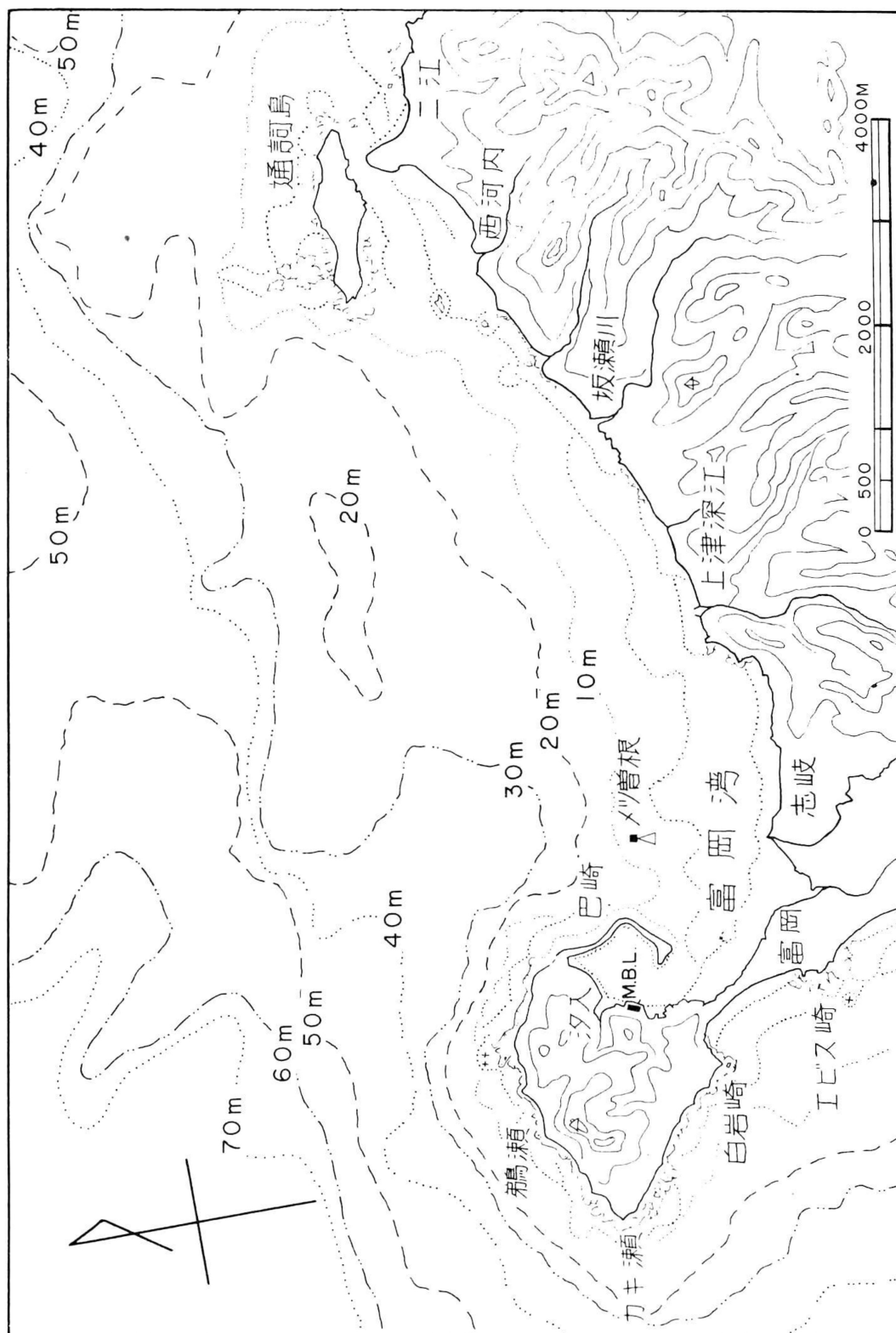


図 2 天草臨海実験所附近の採集地

凡 例

1. 学名の最後、命名者名のつぎにその学名の発表された年を示してある。ただし、二、三の種については編者と分担著者との連絡不十分のためこの年を記入していないものがある。
2. シノニムについては、新日本動物図鑑などの図鑑によって広く知られている種名が命名規約の規定により、あるいは研究不足による種の誤認によるもので不適当になったような場合に限り現行の種名と併記した。
3. 和名についても同一種に対し二つの名が異った著者により与えられている場合併記した。和名のない種についてはそのままにしてあるので和名索引には全種を収容していない。
4. 採集地名、生息場所、共生関係にある生物名などを記載したが、きわめて普通で各地で採集可能なものについては採集地名を省略した。有明海、八代海の場合採集定点を数字で示すことは省略した。産卵期、抱卵期については一応各著者の取扱った個体のみについての情報である。集団としての産卵期、抱卵期の範囲については現在進行中の生態学的研究によってより明らかになる筈である。
5. 個々の種の量的豊富さを表現するのは困難であるが、一応の基準として、多数個体をあえるいはどの季節にもたやすく採集できるものに (*m*)、普通に採集できるものに (*c*)、稀にしか採集できないものに (*r*) の記号を付した。
6. 紙面をとることをさけるため個々の検討標本の標本番号、採集記録は割愛したが、大部分は九州大学農学部動物学教室、天草臨海実験所、および各研究者の手許に保管されている。

Class CRUSTACEA 甲殻綱

Order DECAPODA 十脚目

(I) Suborder MACRURA 長尾亜目

三宅 貞祥 MIYAKE, S. 藤野 隆博 FUJINO, T.
林 健一 HAYASHI, K. 三矢 泰彦 MIYA, Y.

(1) Supersection NATANTIA 游泳上群

I. Section PENAEIDEA クルマエビ群

1. Family SERGESTIDAE サクラエビ科

1. *Acetes japonicus* Kishinouye, 1905 アキアミ
富岡湾、(r); 有明海奥部(池末, 1963) (m)
2. *Lucifer reynaudi* H. Milne Edwards ユメエビ
全海域プランクトンとして出現 (c)

2. Family PENAEIDAE クルマエビ科

3. *Solenocera depressa* Kubo, 1949
長崎(Kubo, 1949), (r)
4. *Atypopenaeus compressipes* (Henderson, 1893) マイマイエビ
有明海, 島原沖小型底船 多産
5. *Penaeus japonicus* Bate, 1888 クルマエビ
千々石湾, 有明海, 八代海, 富岡でも沖合で成蝦, 干潟で稚蝦がとれる (c)
6. *Penaeus latisulcatus* Kishinouye, 1896 フトミソエビ
富岡湾 (アジモ帯, 干潟) 3~10月 (c)
7. *Penaeus semisulcatus* de Haan, 1849 クマエビ(アシアカ)
富岡湾 (巴湾口, 三文字屋下) 手繰網 (c)
8. *Penaeus monodon* Fabricius ウシエビ
富岡, 有明海 (r)
9. *Metapenaeus burkenroadi* Kubo, 1954 モエビ
富岡湾 (巴湾口); 有明海 (c)
10. *Metapenaeus monoceros* (Fabricius, 1798) ヨシエビ
富岡湾 (巴湾口, 5~9月), 有明海(諫早湾に多し), 八代海 (c)
11. *Metapenaeus joyneri* (Miers) シバエビ
有明海(池末, 1963) (m)
12. *Miyadiella podophthalmus* (Stimpson) メナガクルマ
八代海(御所浦嵐口地先) (r)
13. *Metapenaeopsis acclivis* (Rathbun, 1902) トラエビ
富岡湾(5, 6月大形), 有明海(島原沖, 小型底曳) (c)
14. *Metapenaeopsis barbata* (de Haan, 1849) アカエビ
富岡湾, 千々石湾, 有明海, 小型底曳 (c)
15. *Metapenaeopsis dalei* (Rathbun, 1902) キシエビ
千々石湾(茂木), 富岡湾, 小型底曳 (c)

16. *Metapenaeopsis dura* Kubo, 1949
牛深 (r)
17. *Metapenaeopsis lamellata* (de Haan, 1849) ホッコクエビ
富岡湾; 千々石湾; 有明海, 小型底曳 (c)
18. *Metapenaeopsis mogiensis* (Rathbun, 1902) モギエビ
千々石湾 (茂木) (r)
19. *Trachypenaeus curvirostris* (Stimpson, 1860) サルエビ
富岡湾; 千々石湾; 有明海; 八代海 (c)
20. *Parapenaeopsis tenella* (Bate, 1888) スベスベエビ
富岡湾; 千々石湾; 有明海; 八代海 (c)
21. *Parapenaeopsis cornuta* (Kishinouye) チクゴエビ
有明海 (c)
22. *Sicyonia bispinosa* (de Haan, 1849) フタバイシエビ
富岡湾砂底ドレッジ; 有明海 (池末, 1963) (r)
23. *Sicyonia cristata* (de Haan, 1849) イシエビ
富岡湾砂底ドレッジ; 有明海 (池末, 1963) (c)

II. Section CARIDEA コエビ群

3. Family PASIPHAEIDAE

24. *Leptochela aculeocaudata* Paulson マルソコシラ
富岡湾口 30 m 砂底; 有明海 (池末, 1963) (r)
25. *Leptochela gracilis* Stimpson, 1860 ソコシラエビ
富岡湾ドレッジ, 有明海 (島原沖砂底, ドレッジ) (c)
26. *Leptochela japonica* Hayashi and Miyake, 1969
千々石湾 (St. 6124, 6135) 55 ~ 60 m 砂底 (r)

4. Family PALAEMONIDAE テナガエビ科

27. *Palaemon japonicus* (Ortmann, 1891) シラタエビ
長崎 (Rathbun, 1902), 有明海 (池末, 1963)
28. *Palaemon ortmanni* (Rathbun, 1902) アシナガスジエビ
富岡湾 (アマモ帯, ホンダワラ帯), 抱卵期
29. *Palaemon macrodactylus* Rathbun, 1902 フトユビスジエビ
長崎 (Rathbun, 1902), 有明海 (池末, 1963)
30. *Palaemon pacificus* (Stimpson, 1860) イソスジエビ
富岡ほか, 岩礁地, 転石地, 低潮線, 抱卵期 (3 ~ 8 月) (m)
31. *Palaemon paucidens* de Haan, 1849 スジエビ
長崎 (Rathbun, 1902), 天草, 淡水産
32. *Palaemon serrifer* (Stimpson, 1860) スジエビモドキ
富岡 (巴湾, アマモ帯および河口域), 抱卵期 (3 ~ 6 月, 6 ~ 9 月, 2 世代あり)
33. *Macrobrachium formosense*, Bate, 1868 ミナミテナガエビ
〔*M. longipes* (de Haan, 1849) は Synonym〕
富岡, 袋池 (c)

34. *Macrobrachium nipponensis* (de Haan, 1849) テナガエビ
富岡, 汐入り
34. *Periclimenes akiensis* Kubo, 1936
富岡湾アマモ帯, 抱卵期 5~8月, 8~10月 2世代あり (c)
36. *Periclimenes commensalis* Borradaile, 1915
富岡鵜瀬沖 45 m, かし網 (r)
37. *Periclimenes tosaensis* Kubo, 1951
富岡 (詳細な採集記録を欠く) (r)
38. *Periclimenes grandis* (Stimpson, 1860)
富岡 (詳細な採集記録を欠く)
39. *Periclimenes holthuisi* Bruce, 1969 アカホシエビ
長崎, 天草
40. *Periclimenes* sp.
野母崎, アオスジガンガゼ *Diadema savignyi* の棘間に共生
41. *Periclimenaeus arabicus* Calman, 1939
P. ohshimai Miyake, et Fujino, 1967 は異名
富岡 (高松外方), ワタリカイメン *Callyspongia elegans* 腔内に共生 (r)
42. *Periclimenaeus odontodactylus* Fujino et Miyake, 1969
富岡, かし網, クロトゲカイメン *Ircinia fasciculata* 腔内に共生 (r)
43. *Palaemonella vestigialis* Kemp, 1922
富岡, ドレッジ採集
44. *Pontonia katoi* Kubo, 1940
富岡, ホヤの1種 *Microcosmus hartmeyer* Oka と共生 (r)
45. *Pontonides unciger* Calman, 1939
富岡, かし網, キサンゴ *Dendrophyllia iijimai* と共生
46. *Oncocaris amakusaensis* Fujino et Miyake, 1969
富岡 (高松外方, 白岩崎); 通詞島 ワタリカイメン *Callyspongia elegans* 腔内に共生 (r)
47. *Oncocaris oligodentata* Fujino et Miyake, 1969
富岡, かし網, 紫色のカイメン腔中に共生 (r)
48. *Oncocaris callyspongiae* Fujino et Miyake, 1969
富岡, かし網 ザラカイメン (*Callyspongia confoederata*) の腔内に共生
ワタトリカイメン (*Callyspongia elegans*)
49. *Tuleariocaris zanzibarica* Bruce, 1967 ガンガゼカクレエビ
野母崎, アオスジガンガゼ *Diadema savignyi* と共生 (r)
50. *Anchistoides compressus* Paulson, 1875
富岡鵜瀬沖, かし網, ヤワクダカイメン *Haliclona oculata* の腔内に共生 (r)
51. *Conchodytes tridacnae* Peters, 1852 クロチョウカクレエビ
牛深, クロチョウガイ *Pinctada margaritifera* の外套腔に共生

5. Family ALPHEIDAE

52. *Betaeus granulimanus* Yokoya, 1927 テッポウエビモドキ
〔*B. yokoyai* Kubo, 1936 ; *B. murayamai* Yokoya, 1936 は synonym〕
富岡 (白岩崎, 赤岩, 巴崎外縁); 下田; 大潮低潮線転石下

53. *Ahtanas sibogae* De Man, 1910 トゲムラサキエビ (新称)
 [*A. parvus* De Man, 1910 は synonym]
 富岡 (白岩崎, 巴崎外縁); 通詞島, 低潮線転石下, 牛深 石サンゴ; 千々石湾,
 有明海湾口部, 貝砂底, 礫底 30 ~ 50 m
54. *Athanas japonicus* Kubo, 1936 セジロムラサキエビ
 [*A. lamellifer* Kubo, 1940 は Synonym]
 富岡 (巴湾内) 砂泥地低潮線; 有明海奥部, 砂泥底 5 ~ 10 m
55. *Athanas marshallensis* Chace, 1955 アシプトヨコジマムラサキエビ (新称)
 富岡 (白岩崎, 巴崎外縁), 大潮低潮線砂礫のすきま
56. *Athanas dimorphus* Ortmann, 1894 アシボソヨコジマムラサキエビ (新称)
 [*A. setoensis* Kubo, 1951 は Synonym]
 富岡 (白岩崎, 巴崎外縁); 通詞島; 千々石湾, 砂礫のすきま 周年 (r)
57. *Athanas naifaroensis* Coutiere, 1903
 富岡 (巴崎外縁), 砂礫のすきま, 12月 (r)
58. *Athanas* sp. nov.
 富岡 (巴湾内), 砂泥地転石下, 11月 (r)
59. *Athanas indicus* (Coutiere, 1905) ユビワムラサキエビ
 [*A. Kmoinatoensis* Kubo, 1942 は Synonym]
 富岡 (白岩崎, 巴崎外縁); 通詞島, 千々石湾, 周年 (c)
 ムラサキウニ *Anthocidaris crassispina* と共生
60. *Alpheus paralcione* Coutiere, 1905 ヤドリテッポウエビ
 富岡湾 (灯浮標付近 16 m, 志岐沖 7 m), 富岡湾カシアミ
 カイメンと共生 8 ~ 10月 (r)
61. *Alpheus* sp.
 富岡 (巴崎外縁), 低潮線, 砂礫のすきま, 12月 (r)
62. *Alpheus spongiarum* Coutiere, 1897 カイメンテッポウエビ
 通詞島, 千々石湾, カイメンと共生, 4月 (r)
63. *Alpheus brevicristatus* De Hann, 1849 テッポウエビ
 富岡 (潮間帯砂泥地 コアマモ帯 ~ アマモ帯 0 ~ 5 m), 周年 (m)
64. *Alpheus miersi* Coutiere, 1905 マイアーステッポウエビ, 新称
 富岡 (白岩崎, 巴崎外縁); 富岡鵜瀬沖 40 m; 通詞島, 周年 (r)
65. *Alpheus bellulus* Miya et Miyake, 1969 ニシキテッポウエビ
 富岡 (巴崎外方砂底 5 m); 牛深 (筑島瀬戸砂底 5 m)
 ダテハゼと共生 (c)
66. *Alpheus distinguendus* De Man, 1909 オニテッポウエビ
 [日本では従来 *A. rapax* De Haan の名が誤ってあてられていた]
 千々石湾; 有明海, 砂泥底, 底曳 周年 (m)
67. *Alpheus parvirostris* Dana, 1852 ナガトゲテッポウエビ
 牛深, 石サンゴに付着, 9月 (c)
68. *Alpheus pacificus* Dana, 1852 マダラテッポウエビ
 富岡 (白岩崎, 赤岩, 巴崎外縁); 牛深, 低潮線転石下, 周年 (m)
69. *Alpheus bisincisus* De Haan フタミゾテッポウエビ
 富岡 (白岩崎, 巴湾内, 低潮線); 富岡鵜瀬沖, 八代海, 御所浦 (r)

70. *Alpheus lovidens* De Haan, クルマテッポウエビ (イソテッポウエビ)
富岡 (白岩崎, 巴崎外縁, 実験所前); 有明海, 低潮線, 砂礫のすきま, 転石下, 周年 (c)
71. *Alpheus japonicus* Miers, 1879 テナガテッポウエビ
千々石湾, 底曳網 周年 (c)
72. *Alpheus audouini* Coutiere, 1905
富岡, 白岩崎, 巴崎外縁, 巴湾内), 砂礫のすきま, 転石下, 周年 (m)
73. *Alpheus leviusculus* Dana, 1852
通詞島, 低潮帯, 砂礫のすきま 6月 (r)
74. *Alpheus euchirus* Dana, 1852
富岡湾 (志岐沖 15 m) 8月 (r)
75. *Alpheus* aff. *hoplites* Nobili, 1907
八代海, 御所浦, 石サンゴ付着, 1967年9月 (r)
76. *Alpheus funafutensis* Barradaile, 1898
牛深 (桑島), 造礁サンゴに付着 9月
77. *Alpheus hippothoe* De Man, 1898
牛深 (桑島), 造礁サンゴに付着 9月
78. *Alpheopsis* sp.
千々石湾 St. 32 (40 m) 1961年11月, 破損ひどく種名確定不能
79. *Automate gardineri* Coutiere, 1902 オトヒメテッポウエビ
富岡 (白岩崎, 巴崎外縁, 巴湾内, 低潮線); 富岡鶴瀬沖 70 m 周年 (r)
80. *Salmones gracilipes* Miya, 1972 アシボソノコギリテッポウエビ
富岡巴湾内, 低潮線砂泥地, 転石下, 66月, 10月, 11月 (r)
81. *Synalpheus paraneomeris* Coutiere, 1905 アカツノテッポウエビ
富岡; 牛深, かし網 2~9月 (c)
82. *Synalpheus tumidomanus* (Paulson, 1875) ミドリツノテッポウエビ
[*S. japonicus* Yokoya, 1936 は Synonym] (c)
富岡; 牛深, かし網, ドレッジ
83. *Synalpheus gravieri* Coutiere, 1905 トゲトサカテッポウエビ
富岡沖岩礁底, かし網, ドレッジ, 牛深 (c)
Dendronephthya spp. トゲトサカ類と共生
84. *Synalpheus streptodactylus streptodactylus* Coutiere, 1905 ツノテッポウエビ
富岡; 牛深, かし網 (r)
85. *Synalpheus nilandensis* Coutiere, 1905
富岡, かし網 (r)

6. Family OGYRIDAE ツノメエビ科

86. *Ogyrides orientalis* (Stimpson, 1858) ツノメエビ
千々石湾 (St. 126); 有明海湾口部 (本渡沖); 八代海
87. *Ogyrides striaticauda* Kempe モヨウツノメ
富岡東浜, 有明海 (肥前浜), 抱卵期 (5~8月) (c)

7. Family HIPPOLYTIDAE

88. *Alope orientalis* (De Man, 1890) トウヨウオニモエビ
富岡 (白岩崎), タイドプール 3月 (r)

89. *Eualus sinensis* (Yu, 1931) イソモエビ
富岡(白岩崎, 巴崎外方); 通詞島, 低潮線ホンダワラ類付着, 周年 (c)
90. *Eualus leptognathus* (Stimpson, 1860) ヤマトモエビ
富岡湾(アジモ帯, ホンダワラ藻場) 3~4月 (c)
91. *Eualus kikuchii* Miyake et Hayashi, 1967 キクチモエビ
富岡鵜瀬沖 45 m, 転石貝砂底, 有明海湾口部
92. *Heptacarpus geniculatus* (Stimpson, 1860) コシマガリモエビ
富岡湾アジモ帯, ホンダワラ類藻場, 周年 (c)
93. *Heptacarpus pandaroides* (Stimpson, 1860) ツノモエビ
[*H. propugnatrix* De Man, 1906 は Synonym]
富岡湾アジモ帯, ホンダワラ類藻場, 周年 (c)
94. *Heptacarpus camtschaticus* (Stimpson, 1860) カムチャッカエビ
富岡湾アジモ帯, (r)
95. *Heptacarpus rectirostris* (Stimpson, 1860) アシナガモエビ
富岡湾アジモ帯, 白岩崎, 通詞島, 低潮線, 転石, 海藻 (c)
96. *Heptacarpus futilirostris* (Bate, 1888) アシナガモエビモドキ
富岡湾アジモ帯, 白岩崎, 通詞島, 低潮線, 転石, 海藻 (c)
97. *Hippolyte ventricosa* H. Milne-Edward, 1837 ナガレモエビ
富岡湾アジモ帯, 白岩崎, 赤岩, 巴崎外方のホンダワラ類藻場 (c)
98. *Hippolysmata vittata* Stimpson, 1860 アカシマモエビ
富岡(実験所海水取入口周辺, 巴崎外方) (c)
99. *Latreutes planirostris* (De Haan, 1849) ヒラツノモエビ
富岡湾(アジモ帯, 砂底 15~50 m); 有明海湾口部 砂底 15~50 m, 抱卵期 3~6月 (c)
100. *Latreutes acicularis* Ortmann, 1891 ホソモエビ
富岡湾(アジモ帯) 周年, 抱卵期 3~6月, 8~9月 2世代 (c)
101. *Latreutes anoplonyx* Kemp, 1914 クラゲモエビ
富岡湾アマモ帯(自由生活) 1959年10月 (r)
102. *Tozeuma tomentosum* (Baker, 1904) ケブカモエビ
富岡湾, 底曳, 8月; 高浜沖 40~50 m, 底曳 (r)
103. *Thor maldivensis* Borradaile, 1915 トゲヒメサンゴモエビ
牛深, 造礁サンゴに付着 9月 (c)
104. *Thor paschalis* (Heller, 1862) ヒメサンゴモエビ
牛深, 造礁サンゴに付着 9月 (c)

8. Family RHYNCHOCINETIDAE サラサエビ科

105. *Rhynchocinetes uritai* Kubo, サラサエビ
富岡(巴湾実験所前, 巴崎外方, 鵜瀬, 白岩崎), 低潮線下岩礁底 (c)

9. Family PROCESSIDAE ロウソクエビ科

106. *Processa japonica* (De Haan, 1849) ロウソクエビ
富岡湾(アマモ帯, 2~5 m; 砂礫底 30~40 m), 4月 (c)
107. *Processa dimorpha* Hayashi, 1975
富岡湾(アマモ帯) 4月抱卵

108. *Processa kotiensis* (Yokoya, 1933)
富岡湾 (アマモ帯) 4月 (r)
109. *Processa sulcata* Hayashi, 1975
富岡湾 (巴崎外方, アマモ帯, 鵜瀬沖 40 ~ 45 m) 4 ~ 6月抱卵 (c)
110. *Processa zostericola* Hayashi, 1975
(富岡湾外方, アマモ帯) 4 ~ 6月抱卵 (r)

10. Family PANDALIDAE タラバエビ科

111. *Plesionika izumiae* Omori, 1971 イズミエビ
千々石湾 (11月); 高浜沖 (4月); 底曳 40 ~ 50 m (r)
112. *Angasia armata* (Paulson, 1875)
高浜沖, 底曳 40 ~ 50 m
113. *Chlorotocella gracilis* Balss, 1914 クラゲエビ
富岡西ノ海底曳; 有明海 (池末, 1963) (r)

11. Family CRANGONIDAE エビジャコ科

114. *Pontophilus lowisi* Kemp, 1916
崎津湾 27 m 礫底 7月抱卵 (r)
115. *Pontophilus candidus* Kemp, 1916
富岡鵜瀬沖 (r)
116. *Crangon affinis* De Haan, 1849 エビジャコ
富岡湾 (砂干潟及び砂底); 有明海 (c)
117. *Sclerocrangon angusticauda* (De Haan, 1849) トゲエビジャコ
富岡湾 (アマモ帯, 昼より夜間採集でよくとれる; 灯浮標付近 16 m, 鵜瀬沖 40 m),
抱卵期 2 ~ 6月 (c)

Ⅲ. Section STENOPODIDEA オトヒメエビ群

12. Family STENOPODIDAE オトヒメエビ科

118. *Stenopus hispidus* (Olivier, 1811) オトヒメエビ
富岡 (棧橋, 白岩崎); 下田, 岩礁底 (r)

(2) Supersection REPTANTIA 爬行上群

Ⅳ. Section RE PALINURIDEA イセエビ群

13. Family SCYLLARIDAE セミエビ科

119. *Scyllarus cultrifer* (Ortmann, 1891) ヒメセミエビ
富岡, 底曳網 (20 ~ 40 m) (c)
120. *Scyllarus bicuspidatus* (De Man, 1905) フタバヒメセミエビ
富岡, かし網 (r)
121. *Scyllarides squamosus* (H. Milne Edwards, 1837) セミエビ
富岡, かし網 (r)
122. *Ibacus ciliatus* (von Siebold, 1824) ウチワエビ
茂木, 崎津, 高浜, 底曳網 (r)

123. *Ibacus novemdentatus* Gibbes, 1850 オオパウチワエビ
 茂木, 富岡, 崎津, 底曳網 (r)

14. Family PALINURIDAE イセエビ科

124. *Panulirus japonicus* (von Siebold, 1824) イセエビ
 富岡, かし網 (c)
125. *Panulirus ornatus* (Fabricius, 1798) ニシキエビ
 富岡, かし網 (r)
126. *Linuparus trigonus* (von Siebold, 1824) ハコエビ
 富岡, 底曳網 (r)

(II) Suborder ANOMURA 異尾亜目

三宅 貞祥 MIYAKE, S. 酒井 勝司 SAKAI, K.
馬場 敬次 BABA, K. 仲宗根 幸男 NAKASONE, Y.

V. Section THALASSINIDEA アナジャコ群

15. Family AXIIDAE アナエビ科

127. *Calocaris* (*Calostacus*) *amakusana* Miyake & Sakai, 1967 アマクサアナエビ (新称)
富岡, 底曳網 20 ~ 40 m, 基産地 (r)

16. Family LAOMEDIIDAE ハサミシャコエビ科

128. *Laomedia astacina* de Haan, 1849 ハサミシャコエビ
富岡沙入, 砂泥地潮間帯; 有明海 (熊本県坪井川河口) (r)

17. Family CALLIANASSIDAE スナモグリ科

129. *Callianassa japonica* Ortmann ニホンスナモグリ
富岡東浜, 有明海 (熊本県白川河口) 砂地干潟 周年 (c)
130. *Callianassa petarula* Stimpson, 1860 スナモグリ
富岡 (白岩崎, 巴崎外方); 通詞島, 砂泥地低潮線 (c)
131. *Callianassa novaebritanniae* Borradaile, 1899
富岡東浜, 砂地干潟 (r)

18. Family UPOGEBIIDAE アナジャコ科

132. *Upogebia* (*Upogebia*) *major* (de Hann, 1849) アナジャコ |
富岡湾 (志岐, 富岡実験所前); 八代海鏡; 有明海 (熊本県白川河口); 砂泥地潮間帯 (c)
133. *Gebicula monochela* Sakai, 1967 アマクサアナジャコ
富岡鵜瀬沖 38 m, 貝砂岩礫底; 基産地 (r)

IV. Section GALATHEIDEA コシオリエビ科

19. Family CHIROSTYLIDAE ワラエビ科

134. *Uroptychus grandirostris* Yokoya, 1933 タテジマワラエビ
長崎南方沖 223 m (Yokoya, 1933) (r)
135. *Uroptychus kudayagi* Miyake, 1961 クダヤギワラエビ
富岡沖, クダヤギ付着, 基産地 (r)

20. Family GALATHEIDAE コシオリエビ科

136. *Galathea balssi* Miyake & Bana, 1964 ミナミコシオリエビ
長崎 (Balss, 1913) (r)
Balss 同定の *G. anstraliensis* Stimpson, 1858 は誤り
137. *Galathea orientalis* Stimpson, 1858 トウヨウコシオリエビ
富岡; 牛深, 有明海; 八代海各地, 0 ~ 50 m 転石下, 砂礫底 (m)
138. *Galathea amamiensis* Miyake & Bana, 1966 アマミコシオリエビ
富岡鵜瀬沖 40 m, ドレッジ (r)

139. *Galathea subsquamata* Stimpson, 1858 ヨロイコシオリエビ
富岡湾 ; 牛深, ドレッジ (r)
140. *Galathea ternatensis* de Man, 1902
富岡鵜瀬沖 45 m, ドレッジ (r)
141. *Allogalathea elegans* (Adms & White, 1848) コマチコシオリエビ
富岡 (高松外方), ニッポンウミシダ *Comanthus japonica* と共生 (r)
142. *Munida japonica* Stimpson, 1860 ヤマトムニダ (チュウコシオリエビ)
富岡沖 ; 高浜沖, 底曳網 40 ~ 60 m, (r)

21. Family PORCELLANIDAE カニダマシ科

143. *Petrolisthes asiaticus* (Leach, 1820) アジアアカハラ
富岡鵜瀬, 岩礁地帯 (r)
144. *Petrolisthes militaris* (Heller, 1862)
富岡かし網 40 ~ 75 m (c)
145. *Petrolisthes coccineus* (Owen, 1839) オオアカハラ
富岡各地 ; 通詞島, 岩礁地低潮線 (c)
146. *Petrolisthes japonicus* (de Haan, 1849) イソカニダマシ
富岡 ; 有明海 ; 八代海, 岩礁地低潮線 (m)
147. *Petrolisthes boscii* (Audouin, 1826) ショウジョウカニダマシ
[*P. amakusaensis* Miyake & Nakasone, 1966 は synonym]
富岡, 白岩崎, 転石地潮間帯 (r)
148. *Porcellana ornata* Stimpson, 1858 トゲカニダマシ
富岡, かし網 ; 通詞島, 潮下帯 0 ~ 75 m (r)
149. *Porcellana nakasonei* Miyake, nom. nov. トナカカニダマシ
[= *P. maculata* Miyake, 1957]
富岡沖, かし網, トゲトサカ *Dendronethphya* sp. と共生 (r)
150. *Porcellana habei* Miyake, 1961 ハベカニダマシ
富岡沖, かし網, 砂泥底 30 ~ 60 m (r)
151. *Porcellana murakamii* Miyake, 1942 ムラカミカニダマシ
富岡湾, 灯浮標付近砂底 18 m 9月 (r)
152. *Porcellana pulchra* Stimpson, 1858 ベッコウカニダマシ
富岡湾 ; 有明海各地 ; 八代海北部 (c)
有明海荒尾沖でスナヒトデ *Luidia quinaria* に17頭が付着して発見された
生物学的意味不明
153. *Pisidia serratifrons* (Stimpson, 1858) フトウデカニダマシ
富岡鵜瀬 ; 牛深 (造礁サシゴ付着) ; 有明海灣口部湯島付近, 抱卵期 (7 ~ 8月) (c)
154. *Porcellanella picta* Stimpson, 1858 ウミエラカニダマシ
富岡沖, 茂木, 底曳, トゲウミエラ *Pteroides* sp. と共生
155. *Aliaporcellana kikuchii* Nakasone & Miyake, 1969 キクチカニダマシ
牛深, 造礁サシゴ付着 (r)
156. *Pachicheles stevensii* Stimpson, 1858 コブカニダマシ
富岡 (r)

157. *Polyonyx utinomii* Miyake, 1943 ウチノミカニダマシ
有明海 (r)
158. *Polyonyx sinensis* Stimpson, 1858 ヤドリカニダマシ
富岡東浜, スナタバムシ *Mesochaetopterus japonicus* 棲管に共生
159. *Raphidopus ciliatus* Stimpson, 1858 ドロカニダマシ (ケフサカニダマシ)
富岡 (巴湾) ; 有明海奥部, 軟泥底 抱卵期 9 月

VII. Section PAGURIDEA ヤドカリ群

22. Family DIOGENIDAE ヤドカリ科

160. *Dardanus arrosor* (Herbst, 1776) ヨコスジヤドカリ
富岡 ; 野母崎, かし網 (r)
161. *Dardanus aspersus* (Berthold, 1846) アカホシヤドカリ
[= *D. diogenes* (de Haan, 1849)]
富岡, かし網
162. *Dardanus crassimanus* (H. Milne Edwards, 1836) イシダタミヤドカリ
富岡沖, 岩礁底 20 ~ 50 m, 白岩崎, 低潮線下, 3 ~ 10 月, かし網 (m)
163. *Dardanus pedunculatus* (Herbst, 1804) ソメンヤドカリ
[= *D. haani* Rathbun, 1902]
富岡沖, 岩礁底 (水深 50 m まで), かし網, 底曳, 白岩崎低潮線下 (10 月) (c)
164. *Dardanus impressus* (de Haan, 1849) イボアシヤドカリ
富岡沖岩礁底 (水深 50 m まで) (c)
165. *Clibanarius bimaculatus* (de Haan, 1849) イソヨコバサミ
[= *C. virescens* (Krauss, 1843)]
富岡, 井深久地, 有明海, 八代海, 潮間帯岩礁転石地 (m)
166. *Paguristes balanophilus* Alcock, 1905 ヒメマルヒメヨコバサミ
富岡湾砂底 16 ~ 30 m, 底曳, 抱卵期 7 ~ 8 月 (r)
167. *Paguristes ortmanni* Miyake, 1976 ケブカヒメヨコバサミ
[= *P. barbatus* Ortmann, 1892, not *P. barbatus* (Heller, 1862)]
富岡 ; 通詞島, 岩礁転石地潮間帯 (c)
168. *Paguristes digitalis* Stimpson, 1858 メナガヒメヨコバサミ
茂木, 底曳, 抱卵期 3 月 (r)
169. *Paguristes seminudus* Stimpson, 1858 ヒゲナガヒメヨコバサミ (新称)
野母崎, かし網 20 m, 1 月 宿貝 マルツノガイ (r)
170. *Paguristes kagoshimensis* Ortmann, 1892 カゴシマヒメヨコバサミ
富岡西岸沖 100 ~ 130 m, 底曳, 抱卵期 6, 7 月 (c)
171. *Paguristes japonicus* Miyake, 1961 ブチヒメヨコバサミ
富岡湾砂底 20 ~ 30 m, 底曳, 抱卵期 7 月 (r)
172. *Paguristes palythophilus* Ortmann, 1892 スナギンチャクヒメヨコバサミ
富岡白岩崎, 低潮線下 (10 月) (r)
173. *Diogenes edwardsii* (de Haan, 1849) トゲツノヤドカリ
富岡湾, 有明海, 八代海, 底曳 (m)
174. *Diogenes penicillatus* Stimpson, 1858 フサゲツノヤドカリ
千々石湾 (St. 6113, 6129, 6173, 6179, 6180, 6184, 6190) ドレッジ

175. *Calcinus seurati* Forest, 1951 ウスイロサンゴヤドカリ
牛深 13 m, (8月) (r)
176. *Calcinus minutus* Buitendik, 1937 アカツメサンゴヤドカリ
[= *C. nitidus* Miyake, 1975]
牛深 10 m (r)

23. Family PAGURIDAE ホンヤドカリ科

177. *Labidochirus anomalus* (Balss, 1913) イエナシヤドカリ
[= *Pagurus anomalus* (Balss, 1913)]
長崎 (Balss, 1913) [北方系の種]
178. *Pagurus barbatus* (Ortmann, 1892) ケブカホンヤドカリ
富岡湾及び同西岸沖 (50 m まで) (c)
179. *Pagurus constans* (Stimpson, 1858) イガグリホンヤドカリ
茂木底曳網, 砂泥底 (r)
腔腸動物イガグリガイ *Hydrissa sodalis* をかぶった貝殻にすむ
180. *Pagurus dubius* (Ortmann, 1892) ユビナガホンヤドカリ
富岡, 潮間帯砂泥地
181. *Pagurus japonicus* (Stimpson, 1858) ヤマトホンヤドカリ
富岡 (白岩崎), 低潮線下 (8月)
182. *Pagurus lanuginosus* de Hann, 1849 ケアシホンヤドカリ
富岡 (鶴瀬, 白岩崎, えびす鼻); 通詞島ほか, 岩礁潮間帯下部, 抱卵期 10 ~ 3月, (m)
183. *Pagurus megalops* (Stimpson, 1858) メダマホンヤドカリ
長崎 (Terao, 1913), 茂木底曳
184. *Pagurus geminus* McLaughlin, 1976 ホンヤドカリ
[= *P. samuelis* Stimpson, 1857]
富岡各地; 通詞島, 潮間帯転石地 (m)
185. *Pagurus similis* (Ortmann, 1892) ベニホンヤドカリ
富岡付近底曳 (50 m まで), 白岩崎岩礁地 (c)
186. *Anapagurus japonicus* Ortmann, 1892 ユミナリヤドカリ
富岡湾, 砂泥, 貝砂底, 20 ~ 80 m, 底曳 4 ~ 11月 抱卵期 4月
千々石湾 (St. 6103, 6123, 6126, 6172) ドレჯ (c)
187. *Spiropagurus spiriger* (de Haan, 1849) ゼンマイヤドカリ
茂木底曳, 富岡湾底曳; 有明海, 抱卵期 5 ~ 9月 (r)
188. *Nematopagurus indicus* Alcock, 1905 イトヒキヤドカリ
富岡, 底曳 (7 ~ 8月) (r)
189. *Catapaguroides fragilis* (Melin, 1939) メリンヒモヤドカリ
富岡湾 (鶴瀬沖, 上津深江沖 20 ~ 40 m); 通詞島, 砂底, 底曳 抱卵期 4 ~ 8月 (c)
千々石湾 (St. 6107, 6108, 6143, 6159) ドレჯ
190. *Porcellanopagurus japonicus* Balss, 1913 カイガラカヅキ
富岡鶴瀬沖, 30 ~ 35 m, 転石貝砂底, ドレჯ (r)
191. *Pylopagurus* sp. ミカドヤドカリ (新称)
千々石湾 (St. 6103, 6145, 6156, 6166) ドレჯ (r)
富岡西岸沖 30 ~ 50 m 抱卵期 11月

VIII. Section LITHOIDEA タラバガニ群

24. Family LITHIDIDAE タラバガニ科

192. *Haplogaster dentata* (de Haan, 1849) イボトゲガニ
富岡(白岩崎, 鶴瀬, 高松外方); 通詞島, 岩礁潮間帯 (c)
193. *Acantholithodes histrix* (de Haan, 1849) イガグリガニ
富岡沖底曳(熊本県水産試験場標本)

IX. Section HIPPIDEA スナホリガニ群

25. Family ALBUNEIDAE クダヒゲガニ科

194. *Albunea symmysta* (Linnaeus, 1858) クダヒゲガニ
富岡西海岸ふか瀬, 砂底, キサゴ帯(5 ~ 10 m) (r)
195. *Blepharipoda liberata* Shen, 1949 ツギメクダヒゲガニ
富岡東浜, 砂地干潟 8月 (r)

(Ⅲ) Suborder BRACHYURA 短尾亜目

三宅貞祥 MIYAKE, S.

武田正倫 TAKEDA, M.

X. Section DROMIACEA カイカムリ区

26. Family DROMIIDAE カイカムリ科

196. *Cryptodromia areolata* Ihle, 1913 ヒメカイカムリ
富岡, えびこぎ網 抱卵期 (8月下旬) (r)
197. *Cryptodromia bullifera* Alcock, 1899
天草 (Sakai, 1936) (r)
198. *Cryptodromia tumida* Stimpson, 1858 イソカイカムリ
天草松島 (山口ほか, 1976) (r)
199. *Dromia dehaani* Rathbun, 1923 カイカムリ
長崎 (Sakai, 1934); 天草松島 (山口ほか, 1976) (r)
200. *Dromia intermedia* Laurie, 1906 アカゲカムリ
大矢野島南岸沖 (山口ほか, 1976); 島原半島南岸沖 (r)
201. *Petaromera granulata* Stimpson, 1858 ヒラアシカムリ
富岡沖 30 ~ 50 m 底曳; 野母崎, かし網 (r)
202. *Petaromera japonica* (Henderson, 1888) ニホンカムリ
湯島付近; 天草松島, 底曳 (山口ほか, 1976) (r)
203. *Conchoetes artificiosus* (Fabricius, 1798) ヒラコウカムリ
富岡; 天草松島 (山口ほか, 1976) (r)

27. Family LATREILLIDAE ミズヒキガニ科

204. *Latreillopsis bispinosa* Henderson, 1888 トゲミズヒキガニ
長崎 (Sakai, 1934) (r)
205. *Latreillia phalangium* de Haan, 1839 ミズヒキガニ
富岡 (高松外側), 手ぐり網, 抱卵期 (7月中旬) (r)
206. *Latreillia valida* de Haan, 1839 サナダミズヒキガニ
富岡, 底曳 (r)

XI. Section GYMLOPLEURA 裸甲区(アサヒガニ区)

28. Family RANINIDAE アサヒガニ科

207. *Notopus dorsips* (Fabricius, 1798) アサヒガニモドキ
富岡, 底曳 (r)
208. *Ranina ranina* (Linnaeus, 1758) アサヒガニ
富岡 (西海岸沖), かし網 (r)

XII. Section OXYSTOMATA 関口区

29. Family TYMOLIDAE マメヘイケガニ科

209. *Tymolus japonicus* Stimpson, 1858 マメヘイガニ
長崎 (Sakai, 1934) (r)

30. Family DORIPPIDAE ヘイケガニ科

210. *Dorippe frascone* (Herbst, 1785) キメンガニ
富岡湾(かし網, ドレッジ); 天草松島(山口ほか, 1976), 抱卵期(6月下旬) (c)
211. *Paradorippe granulata* (de Haan, 1841) サメハダヘイケガニ
富岡湾; 天草松島(山口ほか, 1976) (c)
212. *Neodorippe japonica* (von Siebold, 1828) ヘイケガニ
富岡湾; 有明海; 八代海; 天草松島(山口ほか, 1976), 抱卵期(5月下旬) (r)

31. Family LEUCOSIIDAE コブシガニ科

213. *Ebalia longimana* Ortmann, 1892 テナガエバリア
富岡湾, 西海岸沖 30 ~ 50 m 抱卵期(11月) (r)
214. *Oreophorus rugosus* Stimpson, 1858 シワカルイシコブシ
富岡湾 20 ~ 30 m 抱卵期(8月) (c)
215. *Oreotlos latusoides* Sakai, 1937 ツノカルイシコブシ
富岡湾, ドレッジ (r)
216. *Heteronucia venusta* Nobili, 1906 コンペイトウコブシ
富岡湾 20 m, ドレッジ 抱卵期(7, 8月) (c)
217. *Nursia plicata* (Herbst, 1803) オオロッカクコブシ
有明海湾口部; 天草松島(山口ほか, 1976) (r)
218. *Nursia rhomboidalis* (Miers, 1879) ヒシガタロッカクコブシ
天草崎津湾 27 m 礫底; 天草松島(山口ほか, 1976) (r)
219. *Nursia japonica* Sakai, 1935 ロッカクコブシ
富岡湾; 有明海; 八代海各地 抱卵期(5 ~ 8月)
220. *Arcania undecimspinosus* de Haan, 1841 ジュウイチトゲコブシ
富岡湾; 富岡西岸沖; 有明海; 天草松島(山口ほか, 1976) (c)
221. *Arcania globata* Stimpson, 1858 ヒメトゲコブシ
富岡湾; 有明海; 天草松島(山口ほか, 1976) 抱卵期(1 ~ 4月) (c)
222. *Arcania heptacantha* (de Haan, 1861) ナナトゲコブシ
富岡湾; 千々石湾; 天草松島(山口ほか, 1976) 抱卵期(7 ~ 8月) (c)
223. *Randallia eburnea* Alcock, 1896 チョウチンコブシ
富岡湾; 有明海湾口部 (r)
224. *Myra fugax* (Fabricius, 1798) テナガコブシ
富岡湾; 有明海; 八代海 抱卵期(7, 8月) (c)
225. *Philyra kanekoi* Sakai, 1934 カネコブシ
富岡湾 (r)
226. *Philyra misagoana* Sakai, 1937 ミサゴコブシ
富岡湾, 富岡西岸沖 30 ~ 50 m 抱卵期(11月) (r)
227. *Philyra pisum* de Haan, 1841 マメコブシ
富岡(東浜); 有明海(砂地, 干潟, 各地) (m)
228. *Philyra platycheira* de Haan, 1841 ヒラテコブシ
富岡湾, 千々石湾; 有明海 抱卵期(1 ~ 4月) (c)

229. *Philyra syndactyla* Ortmann, 1892 ヒラコブシ
長崎 (Sakai, 1934) (r)
230. *Leucosia rhomboidalis* de Haan, 1841 ヒシガタコブシ
富岡湾, 底曳 (r)
231. *Leucosia anatum* (Herbst, 1783) ツノナガコブシ
富岡湾; 天草西岸沖; 有明海; 八代海 抱卵期 (1~4月) (c)
232. *Leucosia craniolaris* (Linnaeus, 1758) タテジマコブシ (セスジコブシ)
富岡湾 抱卵期 (5月) (r)
233. *Leucosia haematosticta* Adams & White, 1848 アカホシコブシ
富岡湾; 千々石湾; 有明海; 八代海 (c)
234. *Leucosia obtusifrons* de Haan, 1841 コブシガニ
長崎 (Sakai, 1934) (r)
235. *Leucosia sagamiensis* Sakai, 1961 サガミコブシ
有明海島原半島沿岸 (Sakai, 1975)
236. *Cryptocnemus pentagonus* Stimpson, 1858 ゴカクウスヘリコブシ
富岡湾; 有明海湾口部 抱卵期 (5~9月) (c)

32. Family CALAPPIDAE カラッパ科

237. *Cryptosoma granulosum* (de Haan, 1837) カラッパモドキ
富岡湾 (r)
238. *Calappa calappa* (Linnaeus, 1758) マルソデカラッパ
富岡西岸沖, かし網 (9月) (r)
239. *Calappa gallus* (Herbst, 1790) コブカラッパ
富岡沖 (r)
240. *Calappa hepatica* (Linnaeus, 1758) ソデカラッパ
富岡湾
241. *Calappa japonica* Ortmann, 1892 ヤマトカラッパ
長崎 (Sakai, 1937) (r)
242. *Calappa lophos* (Herbst, 1785) トラフカラッパ
富岡 (東浜, 西岸沖); 千々石湾 (茂木, 底曳) (c)
243. *Calappa philargius* (Linnaeus, 1767) メガネカラッパ
富岡西岸沖, かし網 (r)
244. *Mursia armata* de Haan, 1839 キンセンモドキ
長崎 (Sakai, 1934) (r)
245. *Matuta lunaris* (Forskai, 1775) キンセンガニ
富岡 (東浜; 富岡湾ドレッジ) 0~10 m (c)
246. *Matuta planipes* Fabricius, 1798 アミメキンセンガニ
千々石湾 (茂木, 底曳) 抱卵期 (8月中旬) (c)

XIII. Section OXYRHYNCHA 尖頭区

33. Family HYMENOSOMIDAE ヤワラガニ科

247. *Halicarcinus orientalis* Sakai, 1932 トウヨウヤワラガニ
富岡 (白岩崎), 岩礁地低潮線, 海藻の根元 (r)

248. *Rhynchoplax messor* Stimpson, 1858 ヤワラガニ
富岡 ; 通詞島, 岩礁地低潮線, 海藻の根元, 抱卵期 (7 , 8 月) (c)
249. *Rhynchoplax setirostris* Stimpson, 1858 アシボソヤワラガニ
千々石湾ドレッジ (St. 6134 , 6137) ; 天草松島 (山口ほか, 1976) (r)
250. *Neorhynchoplax ariakensis* Sakai, 1969 アリアケヤワラガニ
富岡汐入 ; 島原半島瑞穂 (Sakai, 1969) (r)
トゲイカリナマコ *Protankyra bidentata* 孔道に共棲
251. *Trigonoplax unguiformis* (de Haan, 1839) ソバガラガニ
富岡湾 ; 天草松島 (山口ほか, 1976) 抱卵期 (5 月, 12 月) (c)
252. *Elamena truncata* (Stimpson, 1858) ヒメソバガラガニ
富岡 (赤岩) , 転石地低潮線, 海藻の根元 (c)

34. Family MAJIDAE クモガニ科

253. *Oncinopus araneus* de Haan, 1839 クモガニ
富岡湾 ; 有明海湾口部 ; 天草松島 (山口ほか, 1976) (c)
254. *Paratymolus pubescens* Miers, 1879 マメツブガニ
富岡湾 (アマモ帯, 10 ~ 30 m 砂底) ; 天草松島 (山口ほか, 1976) (c)
255. *Achaeus japonicus* de Haan, 1839 アケウス
富岡湾, かし網, ドレッジ ; 天草松島 (山口ほか, 1976) ; 有明海 ; 抱卵期 (1~4 月) (c)
256. *Achaeus lacertosus* Stimpson, 1857 ユビワアケウス
長崎 (Sakai, 1938) (r)
257. *Achaeus tuberculatus* Miers, 1879 アワツブアケウス
富岡湾 ; 有明海 ; 天草松島 (山口ほか, 1976) (c)
258. *Prospheorachaeus suluensis* (Rathbun, 1916) コアケウスモドキ
富岡沖 40 ~ 50 m (9 月) (r)
259. *Camposcia retusa* Latreille, 1829 モクズシヨイ
富岡 (白岩崎, えびこぎ網, かし網) (c)
260. *Macrochira kaempferi* de Haan, 1839 タカアシガニ
天草西岸 (富岡, 高浜, 牛深) 沖 50 ~ 100 m (r)
261. *Pleistacantha sanctijohannis* Miers, 1879 ハリセンボン
長崎 (Sakai, 1938) (r)
262. *Pleistacantha oryx* Ortmann, 1893 ツノハリセンボン
長崎 (Sakai, 1938) (r)
263. *Pleistacantha japonica* (Yokoya, 1933)
長崎, こしき島間, 五島諸島南東及南西 119 ~ 219 m, (Yokoya, 1933)
264. *Zewa nipponica* Sakai, 1938 ワタクズダマシ
長崎 (Sakai, 1938) (r)
265. *Pugettia incisa* (de Haan, 1839) ヤハズモガニ
富岡ほか岩礁地ホンダワラ類付着 ; 富岡湾 ; 有明海 ; 八代海ドレッジ, 抱卵期 (7 ~ 9 月) (c)
266. *Pugettia minor* Ortmann, 1894 ヒメモガニ
富岡湾口 抱卵期 (9 月)
267. *Pugettia quadridens* (de Haan, 1839) ヨツバモガニ
富岡ほか岩礁地 ; 富岡湾 ; 有明海 ; 天草松島 (山口ほか, 1976) (m)

268. *Pugettia nipponensis* Rathbun, 1932 ニッポンモガニ
富岡(岩礁地ホンダワラ付着); 有明海 (r)
269. *Menaethius monoceros* (Latreille, 1825) イッカクガニ
富岡; 通詞島; 天草松島(山口ほか, 1976), 岩礁地海藻及び底曳 (m)
270. *Huenia proteus* de Haan, 1839 コノハガニ
富岡湾 抱卵期(7, 8月) (c)
271. *Xenocarcinus nakazawai* Sakai, 1938 ナカザワイソバナガニ
牛深, 造礁サンゴ付着 5 m (r)
272. *Xenocarcinus monoceros* Sakai, 1938 イソバナガニ
富岡沖, かし網 (r)
273. *Naxioides histrix* (Miers, 1886) アシナガツノガニ
富岡, かし網
274. *Naxioides mammillata* (Ortmann, 1893) エダツノガニ
長崎(Sakai, 1938)
275. *Hyastenus diacanthus* (de Haan, 1839) ツノガニ
富岡, かし網
276. *Hyastenus elongatus* Ortmann, 1893 マルツノガニ
富岡, かし網
277. *Hyastenus kyushuensis* (Yokoya, 1933) キュウシュウツノガニ
富岡鶴瀬沖 40 m (r)
278. *Hoplophrys ogilbyi* Mac Culloch, 1908 イソコンペイトウガニ
富岡, かし網, ウミトサカ *Alcyonaria* 付着(Sakai, 1975)
279. *Maja spinigera* de Haan ケアシガニ
富岡西岸沖, かし網 70 m (c)
280. *Maja japonica* Rathbun, 1932 ヤマトケアシガニ
長崎(Sakai, 1934) (r)
281. *Leptomithrax edwardsi* (de Haan, 1839) コシマガニ
富岡湾; 富岡西岸沖, かし網 (c)
282. *Schizophrys aspera* (H. Milne Edwards, 1834) ノコギリガニ
長崎(Sakai, 1934) (r)
283. *Chlorinoides longispinus* (de Haan, 1839) カイメンガニ
富岡沖, 岩礁底, かし網 抱卵期(4月下旬) (c)
284. *Micippa thalia* (Herbst, 1803) ワタクズガニ
富岡, 岩礁地各地; 富岡, かし網 抱卵期(4月下旬) (c)
285. *Micippa philyra* (Herbst, 1803) コワタクズガニ
富岡西岸沖, かし網 抱卵期(9月上旬) (c)
286. *Tiarinia cornigera* (Latreille, 1825) イソクズガニ
富岡(白岩崎) 抱卵期(8月) (c)

35. Family PARTHENOPIDAE ヒシガニ科

287. *Platylambrus validus* (de Haan, 1839) ヒシガニ
富岡湾; 有明海; 八代海八幡瀬戸 (c)

288. *Rhinolambrus contrarius* (Herbst, 1796) ツノダシヒシガニ
富岡 (Sakai, 1932) (r)
289. *Aulacolambrus diacanthus* de Haan, 1839 サンカクヒシガニ
天草, 長崎 (Sakai, 1932) (r)
290. *Tutankamen pteromerus* (Ortmann, 1893) ミツカドヒシガニ
富岡湾 20 ~ 50 m, 底曳 (c)
291. *Heterocrypta transitans* Ortmann, 1893 カワリヒシガニ
富岡湾 20 ~ 50 m, 底曳 (r)
292. *Echinoecus pentagonus* (A. Milne Edwards, 1879) ムラサキゴカクガニ
富岡 (巴崎外方, 低潮線), ムラサキウニ *Anthocardaris crassispina* に共生
293. *Harrovia elegans* de Man, 1887 コマチガニ
富岡 (高松外方); 通詞島; 牛深 ウミシダ類と共生

XIV. Section CORYSTOIDEA ヒゲガニ区

36. Family CORYSTIDAE ヒゲガニ科

294. *Gomeza bicornis* Gray, 1831 タマヒゲガニ
千々石湾 (Sl. 6158) ドレッジ (r)
295. *Jonas distincta* (de Haan, 1835) ヒゲガニ
長崎 (Sakai, 1934) (r)

37. Family ATELECYCLIDAE クリガニ科

296. *Kraussia integra* (de Haan, 1835) ゴイシガニ
通詞島, 礫地, 低潮線; 長崎 (Sakai, 1934) (r)
297. *Kraussia nitida* Stimpson, 1858 ヒメゴイシガニ
千々石湾 (Sl. 6137, 6143) ドレッジ; 長崎 (Sakai, 1934) (r)

38. Family CANCRIDAE イチョウガニ科

298. *Cancer amphioetus* Rathbun, 1898 コイチョウガニ
富岡湾; 長崎 (Sakai, 1934)
299. *Cancer gibbossulus* (de Haan, 1835) イボイチョウガニ
富岡湾; 千々石湾; 有明海 (c)
230. *Cancer japonicus* Ortmann, 1893 イチョウガニ (r)
富岡, かし網 (r)

XV. Section BRACHYRHYNCHA 方頭区

39. Family PORTUNIDAE ワタリガニ科 (ガザミ科)

301. *Carupa tenuipes* Dana, 1851 カルパガザミ
長崎 (Sakai, 1939) (r)
302. *Lissocarcinus polybioides* Adams & White, 1848 トガリマルガザミ
長崎 (Sakai, 1975) (r)
303. *Lissocarcinus laevis* Miers, 1886 マルガザミ
長崎 (Sakai, 1934) (r)
304. *Ovalipes punctatus* (de Haan, 1833) ヒラツメガニ
長崎 (Sakai, 1939) (r)

305. *Lupocyclus tugelae* Barnard, 1950 マルホ ソウデガザミ
長崎 (Sakai, 1939) (r)
306. *Macropipus corrugatus* (Pennant, 1777) シワガザミ
富岡湾 ; 有明海湾口部 (c)
307. *Scylla serrata* (Forskai, 1775) ノコギリガザミ
富岡湾 ; 有明海 ; 八代海 (r)
308. *Portunus sanguinolentus* (Herbst, 1783) ジャノメガザミ
富岡湾アマモ帯 (r)
309. *Portunus pelagicus* (Linnaeus, 1758) タイワンガザミ
富岡湾, 干潟下縁 ; 有明海湾口部 ; 八代海 (c)
310. *Portunus trituberculatus* (Miers, 1876) ガザミ (ワタリガニ)
富岡湾, 前種ほど多くない ; 有明海 ; 八代海, 湾中央より奥に多い (c)
311. *Portunus pubescens* (Dana, 1852) ケブカガザミ
長崎 (Sakai, 1939)
312. *Portunus gladiator* Fabricius, 1798 イボガザミ
富岡湾 ; 有明海
313. *Portunus hastatoides* (Fabricius, 1798) ヒメガザミ 1798
富岡湾 ; 有明海 ; 天草松島 ; 八代海 (c)
314. *Portunus granulatus* (H. Milne Edwards, 1834) サメハダヒメガザミ
長崎 (Sakai, 1934) ; 富岡付近 (?) (r)
315. *Portunus orbitosinus* Rathbun, 1911 メダマヒメガザミ
長崎 (Sakai, 1934) ; 富岡 (r)
316. *Charybdis japonica* (A. Milne Edwards, 1861) イシガニ
富岡湾アマモ帯, 干潟下縁, 岩礁底かし網 ; 有明海 ; 八代海 (m)
317. *Charybdis feriata* (Linnaeus, 1758) シマイシガニ
富岡, かし網 ; 千々石湾 (茂木, 底曳) (r)
318. *Charybdis miles* de Haan, 1835 アカイシガニ
千々石湾 (茂木, 底曳) ; 有明海 (島原) (c)
319. *Charybdis variegata* (Fabricius, 1798) カワリイシガニ
千々石湾 (茂木, 底曳) ; 有明海 (c)
320. *Charybdis truncata* (Fabricius, 1798) ヒロハイシガニ
富岡湾 ; 有明海 (島原沖, 底曳)
321. *Charybdis bimaculata* (Miers, 1886) フタホシイシガニ
富岡湾 ; 千々石湾 (茂木, 底曳) ; 有明海 (c)
322. *Thalamita pryma* (Herbst, 1803) ベニツケガニ
富岡 ; 通詞島, 岩礁地底潮線 (c)
323. *Thalamita picta* Stimpson, 1858 ヒメベニツケガニ
富岡 (白岩崎) , 岩礁地 (c)
324. *Thalamita sima* H. Milne Edwards, 1834 フタハベニツケガニ
富岡湾アマモ帯, 転石地低潮線 出現 (6~12月) 抱卵期 (6~8月) (c)
325. *Podophthalmus vagil* (Fabricius, 1798) メナガガザミ
富岡湾, コノシロ網 (10月) , ドレッジ (r)

40. Family XANTHEIDAE オウギガニ科

326. *Halimede fragifer* de Haan, 1835 ゴカクイボオウギガニ
有明海中央部砂泥底；天草松島
327. *Liagore rubromaculata* de Haan, 1835 ベニホシマンジュウガニ
千々石湾（茂木，底曳）（8，11月）；長崎（Sakai, 1934）（*r*）
328. *Liamera venosa* (H. Milne Edwards, 1834) ベニオウギガニ
富岡（高松外方）；通詞島，転石地（*r*）
329. *Liamera erythra* (Lanchester, 1900) チリメンベニオウギガニ
富岡（かし網 15 m，鵜瀬沖 40 m）；千々石湾（Sl. 6118）
330. *Atergatis floridus* (Linnaeus, 1767) スベスベマンジュウガニ
富岡（白岩崎）；通詞島，岩礁地低潮線，かし網；有明海
331. *Atergatis subdentatus* de Haan, 1835 アカマンジュウガニ
富岡西岸，岩礁底 かし網（*r*）
332. *Atergatis integerrimus* (Lamarck, 1801) ホシマンジュウガニ
富岡西岸，岩礁底 かし網（*r*）
333. *Atergatis reticulatus* de Haan, 1835 ヘリトリマンジュウガニ
富岡西岸，かし網（*r*）
334. *Atergatis dilatatus* (de Haan, 1835)
通詞島
335. *Carpoporus orientalis* Sakai, 1935 ホラガニ
富岡鵜瀬沖 40 m；富岡湾 20 m（*r*）
336. *Hypocolpus granulatus* (de Haan, 1837) クボミオウギガニ
富岡，かし網 かし
337. *Macromedaeus distinguendus* (de Haan, 1837) シワオウギガニ
有明海湾口部（野釜島）
338. *Macromedaeus orientalis* Takeda & Miyake, 1969 ヒメシワオウギガニ
富岡，かし網
339. *Demia scaberrima* (Walker, 1887) ウロコオウギガニ
長崎（Sakai, 1956）（*r*）
340. *Leptodius exaratus* (H. Milne Edwards, 1834) オウギガニ
富岡ほか各地，潮間帯，転石地（*m*）
341. *Leptodius gracilis* (Dana, 1852) コオウギガニ
342. *Medarops granulatus* (Haswell, 1882) スエヒロガニ
二江，底曳（*r*）
343. *Paramedaeus noelensis* (Ward, 1934) ミワオウギダマシ
富岡かし網，35 fms
344. *Xanthias elegans* (Stimpson, 1858) ヒメオウギガニ
富岡；通詞島（*r*）
345. *Xanthias pachydactylus* (H. Milne Edwards, 1834)
富岡鵜瀬（*r*）

346. *Nanocassiope granulipes* Sakai, 1939) サガミヒメオウギガニ
富岡かし網, 38 ~ 45 m, (r)
347. *Cycloxanthops truncatus* (de Haan, 1837) トガリオウギガニ
富岡(白岩崎), 通詞島
348. *Neoxanthops lineatus* (A. Milne Edwards, 1867) ウスハオウギガニ
長崎(Sakai, 1934)
349. *Neoxanthops quadrilobatus* (Sakai, 1939) ウスハオウギガニモドキ
富岡湾 20 ~ 30 m 底曳, 抱卵期(11月) (c)
350. *Calmania prima* Laurie, 1906 カルマンガニ
富岡湾; 千々石湾; 有明海湾口部 (c)
351. *Actaea savignyi* (H. Milne Edwards, 1834) サメハダオウギガニ
富岡湾, ドレッジ, かし網; 有明海 (c)
352. *Actaea polyacantha* (Heller, 1861) イラカオウギガニ
天草(おそらく富岡)
353. *Actaea bocki* Odhner, 1925 イレズミオウギガニ
富岡, かき瀬沖 50 m, かし網 (r)
354. *Actaea pulchella* A. Milne Edwards, 1865 ムラサキアワツブガニ
富岡 (r)
355. *Actaea calculosa* (H. Milne Edwards, 1834)
長崎(Balls, 1922) (r)
356. *Paractaea ruppelli* (Kraus, 1843) アワツブオウギガニ
富岡(白岩崎, えびす鼻, 岩礁地; 富岡湾, 底曳) (m)
357. *Paractaea ruppelli orientalis* (Odhner, 1925) ケブカアワツブガニ
富岡鶴瀬沖 40 m, 貝砂底 (r)
358. *Etissus laevimanus* Randall, 1839 ヒヅメガニ
富岡(実験所前), 転石下 (r)
359. *Etissus anaglyptus* H. Milne Edwards, 1834 トガリヒヅメガニ
長崎(Sakai, 1976)
360. *Pilodius areolatus* (H. Milne Edwards, 1834) ツブトゲオウギガニ
富岡鶴瀬, 岩礁に付着したケガキの間から
361. *Pilodius granulatus* Stimpson, 1858 ウデワオウギガニ
富岡; 通詞島; 八代海御所浦;
362. *Pilodius nigrocrinitus* Stimpson, 1858 トゲオウギガニ
富岡(鶴瀬, 実験所前, 転石地), 通詞島
363. *Chloridiella nigra* (Forskai, 1775) クロテナガオウギガニ
牛深桑島, 造礁サンゴ付着 (r)
364. *Cymo melanodactylus* de Haan, 1833 サイモガニ
牛深桑島, ミドリイシ類 *Acropora* に共生 (c)
365. *Sphaerozius nitidus* Stimpson, 1858 スベスベオウギガニ
富岡湾; 千々石湾; 有明海湾口部 (r)
366. *Eriphia smithi* Macleay, 1838 イボイワオウギガニ
富岡 (r)

367. *Pilumnus vespertilio* (Fabricius, 1793) ケブカガニ
富岡(白岩崎、鶴瀬); 島原(深江), 転石下 (m)
368. *Pilumnus major* Ortmann, 1893 オオケブカガニ
富岡; 通詞島, 転石地 (c)
369. *Pilumnus minutus* de Haan, 1835 ヒメケブカガニ
富岡; 通詞島ほか転石地, 有明海, 八代海底曳 抱卵期(7~8月) (m)
370. *Pilumnus heterodon* Sakai, 1934 カワリケブカガニ
長崎(Sakai, 1934) (r)
371. *Pilumnus* aff. *spinicarpus* Grant & McCulloch, 1906
富岡かし網 40 fms.
372. *Heteropilumnus ciliatus* (Stimpson, 1858) オキナガニ
富岡(赤岩, 白岩崎); 通詞島, 転石地 (c)
373. *Actumnus squamosus* (de Haan, 1835) イボテガニ
富岡 岩礁地, かし網, 底曳 20~50 m 抱卵期(8月下旬, 11~1月) (m)
374. *Actumnus setifer* (de Haan, 1835) スエヒロオウギガニ
富岡湾, かし網, ドレッジ
375. *Actumnus dorsipes* (Stimpson, 1858) セアシイボテガニ
富岡沖, かし網, 30 fms; 野母崎, かし網 (r)
376. *Actumnus intermedius* Balss, 1922 ミゾイボテガニ
富岡沖, かし網, 30 fms
377. *Actumnus elegans* de Man, 1887
有明海, えびこぎ網
378. *Actumnus obesus* Dana, 1852
富岡
379. *Pilumnopeus makiana* (Rathbun, 1929) マキトラノオガニ
天草松島(山口ほか, 1976); 有明海(白川河口, 島原半島) (c)
380. *Parapilumnus trispinosus* Sakai, 1965 トラノオガニダマシ
富岡湾, アマモ帯 (r)
381. *Lybia caestifera* (Alcock, 1898) ヒメキンチャクガニ
富岡湾鶴瀬沖 ドレッジ, 鉗脚にイソギンチャクを持つ (r)
382. *Trapezia cymodoce* (Herbst, 1801) サンゴガニ
牛深各地, 造礁サンゴ 殊に *Acropora* spp. に付着 (c)
383. *Trapezia areolata* Dana, 1852 アミメサンゴガニ
牛深桑島, ハナヤサイサンゴに付着 (c)
384. *Tatralia glaberrima* (Herbst, 1790) ヒメサンゴガニ(クロエリサンゴガニ)
富岡鶴瀬 岩礁底, ミドリイシ *Acropora studeri* に付着 (r)
385. *Quadrella boopsis* Alcock, 1898 ベニサンゴガニ
富岡, かし網, キサンゴの1種 *Dendrophyllia* sp. に付着
386. *Zalasia dromiaeformis* (de Haan, 1841) ドロイシガニ
長崎; 天草(Sakai, 1934)
387. *Banareia odheri* Sakai, 1974 オオタマオウギガニ
野母崎

388. *Banareia subglobosa* Stimpson, 1958 タマオウギガニ
富岡, かし網, 鶴瀬沖 40 m ; 千々石湾 (St. 6118) (r)

41. Family GONEPLACIDAE エンコウガニ科

389. *Carcinoplax longimana* (de Haan, 1835) エンコウガニ
千々石湾 (茂木底曳) ; 長崎 (Sakai, 1934) (r)
390. *Carcinoplax vestita* (de Haan, 1835) ケブカエンコウガニ
千々石湾 ; 有明海 ; 八代海 軟泥底 (c)
391. *Heteroplax nagasakiensis* Sakai, 1934 ナガサキキバガニ
富岡湾 ; 有明海 ; 八代海 砂底 (c)
392. *Heteroplax nitida* Miers, 1879 キバガニ
富岡湾口 30 m ; 有明海
393. *Litocheira setosa* (A. Milne Edwards, 1837)
富岡
394. *Zehntneria amakusae* (Takeda & Miyake, 1969)
富岡鶴瀬沖 40 m ; 通詞島 抱卵期 (8月) (r)
395. *Eucrate crenata* de Haan, 1835 マルバガニ
富岡湾 ; 千々石湾 ; 有明海 ; 八代海
396. *Homoioplax haswelli* Rathbun, 1914 アシナガヒメエンコウガニ
長崎 (Sakai, 1976)
387. *Ommatocarcinus macgillivrayi* White, 1852 メナガエンコウガニ
富岡湾 (10 ~ 50 m) ; 底曳 (r)
398. *Typhlocarcinus villosus* Stimpson, 1858 メクラガニ
千々石湾奥部, 泥底 (r)
399. *Typhlocarcinus* aff. *dentatus* Stimpson, 1845
有明海 ; 八代海
400. *Typhlocarcinops canaliculata* Rathbun, 1909 メクラガニモドキ
富岡 (巴湾口, 泥底) ; 千々石湾 ; 泥底 (r)
401. *Meltonia lanka* Laurie, 1906 メルトガニ
千々石湾 ; 有明海 泥底 (r)
402. *Xenophthalmodes morsei* Rathbun, 1932 モールスガニ
富岡湾 (20 ~ 30 m) ; 長崎 (Sakai, 1934) (r)
403. *Hexapus sexpes* (Fabricius, 1798) ムツアシガニ
天草松島 (山口ほか, 1976)
404. *Lambdophallus anfractus* Rathbun, 1909 ヒメムツアシガニ
富岡 (汐入, 干潟), トゲイカリナマコのトンネルに共棲 (r)
405. *Thaumastoplax orientalis* Rathbun, 1909 トウヨウムツアシガニ
長崎 (Sakai, 1934) (r)

42. Family POTAMIDAE

406. *Geothelphusa dehaani* (White, 1847) サワガニ
天草下島各地, 山間溪流転石下

43. Family PINNOTHERIDAE カクレガニ科

407. *Pinnotheres sinensis* Shen, 1932 オオシロピンノ
富岡；有明海（緑川河口），アサリと共生 (r)
408. *Pinnotheres parvulus* Stimpson, 1858 シロピンノ
長崎 (Sakai, 1939) (r)
409. *Pinnotheres cyclinus* Shen, 1932 マルピンノ
長崎 (Sakai, 1939)，ハマグリと共生
410. *Pinnotheres boninensis* Stimpson, 1858 クロピンノ
通詞島；野母崎，ケガキと共生 (c)
411. *Pinnotheres pholadis* de Haan, 1835 カギツメピンノ
長崎 (Sakai, 1939)；有明海；ヒオウギ，ザルガイと共生。雄は自由生活，ドレッジ (r)
412. *Pinnotheres corbiculae* Sakai, 1939 シジミピンノ
有明海（熊本県菊池川河口 (Sakai, 1976)
ヤマトシジミ *Corbicula japonica* と共生 (r)
413. *Sakaina japonica* Serene, 1964 ニホンマメガニダマシ
天草松島（山口ほか，1976） (r)
414. *Sakaina yokoyai* (Glassell, 1933) ヨコヤメガニダマシ
富岡，コノシロ網 (r)
415. *Pinnixa balanoglossana* Sakai, 1934 ギボシマメガニ
富岡（東浜）；砂地，ミサキギボシムシ *Balanossus misakiensis* の孔道に共生 (r)
416. *Pinnixa penultipedalis* Stimpson, 1858 フサゴカイマメガニ
有明海（島原半島，古部地崎），チンチロフサゴカイ *Lamia medusa* の棲管内
417. *Pinnixa rathbuni* Sakai, 1934 ラスバンマメガニ
有明海，天草松島（山口ほか，1976）；八代海北部 (c)
418. *Asthegnathus inaequipes* Stimpson, 1858 ヨコナガモドキ
富岡（巴湾）；千々石湾；天草松島（山口ほか，1976）；有明海奥部；八代海北部 (c)
419. *Tritodynamia horvathi* Nobili, 1905 オヨギピンノ（コウダカヨコナガ）
有明海各地；八代海 (c)
420. *Tritodynamia japonica* Ortmann, 1894 ヨコナガピンノ
富岡（東浜），砂地 (c)
421. *Tritodynamia rathbuni* Shen, 1932 オオヨコナガピンノ
富岡（東浜），ツバサゴカイ *Chaetopterus variopedatus* の棲管内に共棲 (r)
422. *Xenophthalmus pinnotheroides* White, 1846 メナシピンノ
有明海；八代海 泥底 (c)

44. Family OCYPODIDAE スナガニ科

423. *Ocypode stimpsoni* Ortmann, 1897 スナガニ
天草西岸，外海に面した砂質潮間帯上部，有明海（白川河口） (r)
424. *Uca arcuata* (de Haan, 1835) シオマネキ
有明海奥部（佐賀県六角川河口ほか） (c)
425. *Uca lactea* (de Haan, 1835) ハクセンシオマネキ
富岡汐入 (r)；天草松島（山口ほか，1976）；有明海（熊本県白川，坪井川河口） (c)

426. *Uca vocans* (Linnaeus, 1758) ヒメシオマネキ
長崎 (Sakai, 1934), その後追認されず (r)
427. *Macrophthalmus verreauxi* H. Milne Edwards, 1848 メナガオサガニ
富岡湾 (泥底) (r)
428. *Macrophthalmus dilatatus* de Haan, 1835 オサガニ
富岡 (東浜港寄り), 砂泥地 (r); 有明海 (白川, 坪井川, 緑川)
429. *Macrophthalmus japonicus* de Haan, 1835 ヤマトオサガニ
富岡 (汐入); 有明海; 八代海各地 泥質干潟 (m)
富岡汐入産は小型で鉗部の比率が長い和田 (1978) の L 型のみからなる (和田, 1978)
430. *Cleistostoma dilatatum* de Haan, 1835 アリアケガニ
有明海 (白川, 緑川河口)
431. *Camptandrium sexdentatum* Stimpson, 1858 ムツハアリアケガニ
富岡 (汐入泥中, r); 天草松島 (山口ほか, 1976); 有明海奥部 (大和干拓堤防下泥地) (r)
432. *Paracleistostoma cristatum* de Man, 1895 アリアケモドキ
有明海奥部 干拓堤防下泥地転石下; 熊本県白川, 緑川河口泥地 (c)
433. *Scopimera globosa* de Haan, 1835 コメツキガニ
富岡 (東浜, 実験所前); 天草松島 (山口ほか, 1976); 有明海奥部 (c)
434. *Ilyoplax pusillus* (de Haan, 1835) チゴガニ
富岡 (汐入); 有明海, 八代海各地; 天草松島 (山口ほか, 1976) (c)
435. *Ilyopax deschampsi* (Rathbun, 1913) ハラグクレチゴガニ
有明海奥部 (沖, 端川, 筑後川河口, 泥地), 他地方にはなし (m)

45. Family GRAPSIDAE イワガニ科

436. *Pachygrapsus crassipes* Randall, 1839 イワガニ
富岡, 岩礁地, 満潮線, 岩の上または裂目 (6~8月に多し) (c)
437. *Acmaeopleura parvula* Stimpson, 1858 ヒメアカイソガニ
長崎 (Sakai, 1939) (r)
438. *Planes cyaneus* Dana, 1852 オキナガレガニ (コロンブスガニ)
長崎 (Sakai, 1939) (r)
439. *Varuna litterata* (Fabricius, 1798) オオヒライソガニ
富岡 (白岩崎); 牛深, 低潮線岩礁地 (r)
440. *Eriocheir japonicus* de Haan, 1835 モクズガニ
富岡 (汐入, 百間堤下); 高浜, 下田, 都呂々 (いずれも川及び河口部) (c)
天草西岸高浜付近では肺吸虫の中間宿主となっており食用を禁じられている
441. *Hemigrapsus sanguineus* (de Haan, 1835) イソガニ
富岡ほか, 潮間帯転石下 (c)
442. *Hemigrapsus penicilatus* (de Haan, 1835) ケフサイソガニ
富岡 (汐入); 天草松島 (山口ほか, 1976); 有明海 (白川, 緑川, 坪井川河口; 有明海奥部) (c)
443. *Hemigrapsus sinensis* Rathbun, 1929 ヒメケフサイソガニ
有明海 (島原半島沿岸, Sakai, 1975)
444. *Hemigrapsus longitarsis* (Miers, 1897) スネナガイソガニ
富岡 (低潮線, アマモ帯周辺) (c)

445. *Gaetice depressus* (de Haan, 1835) ヒライソガニ
各地, 潮干帯転石地 (m)
446. *Ilyograpsus paludicola* (Rathbun 1909)
天草松島(山口ほか, 1976) 日本初記録
447. *Holometopus haematocheir* (de Haan, 1835) アカテガニ
各地, 半陸生 (m)
448. *Holometopus dehaani* (H. Milne Edwards, 1853) クロベンケイガニ
富岡(袋池, 汐入川), ほか各地, 河口部 (c~m)
449. *Parasesarma pictum* (de Haan, 1835) カクベンケイガニ
富岡(実験所前, 汐入), 有明海 (m)
450. *Parasesarma plicatum* (Latreille, 1806) オオユビアカベンケイ
有明海(熊本県白川, 緑川河口)
451. *Parasesarma erythrodactyla* Hess, 1865 ユビアカベンケイガニ
富岡(汐入, 志岐河口) (c)
452. *Chiromantes bidens* (de Haan, 1835) フタバカクガニ
富岡(汐入)
453. *Sesarmops intermedium* (de Haan, 1835) ベンケイガニ
富岡ほか各地(半陸棲) (m)
454. *Nanosesarma minutum* (de Man,) ヒメベンケイガニ
富岡(実験所前, 白岩崎), 潮間帯, ケガキ層 (m)
455. *Cyclograpsus intermedius* Ortmann, 1894 アカイソガニ
富岡(巴崎, 白岩崎), 礫地高潮線, 石の下 (m)
456. *Chasmagnathus convexus* de Haan, 1835 ハマガニ
有明海(熊本県白川) (c)
457. *Helice ttridens* de Haan, 1835 アシハラガニ
富岡(汐入); 志岐(三重川河口部); 有明海 (c)
458. *Helice wuana* Rathbun, 1929 ヒメアシハラガニ
富岡(汐入); 有明海白川河口 (c)
アシハラガニよりやや潮位低く軟泥質のところにいる。
成体はアシハラガニより小型だが初期幼生は逆に大きい。
459. *Helice leachi* Hess, 1865 ミナミアシハラガニ
富岡(巴崎内側), 礫地潮間帯 (c)
460. *Clistocoeloma merguinense* de Man ウモレベンケイガニ
有明海(熊本県白川河口, 緑川河口)
461. *Plagusia dentipes* de Haan, 1835 ショウジンガニ
富岡(白岩崎, えびす鼻); 通詞島; 牛深, 岩の間や上に多い
462. *Percnon planissimum* (Herbst, 1804) トゲアシガニ
富岡(えびす鼻, 鶴瀬), 低潮線直下の岩礁垂直面

XVI. Section HAPLOCARCINIDEA サンゴヤドリガニ区

46. Family HAPLOCARCINIDAE サンゴヤドリガニ科

463. *Chrytochirus* sp. ケブカサンゴヤドリガニの1種
牛深(上うばり瀬), *Turbinaria contorta* ネジレイボイタサンゴにゴールを作ってすむ (r)

和 名 索 引

(数字は目録記載番号を示す)

ア	イ	エ
アカイシガニ……………318	イエナシヤドカリ……………273	エダツノガニ……………273
アカイソガニ……………455	イガグリガニ……………193	エビジャコ……………116
アカエビ……………14	イガグリホンヤドカリ……………179	エビジャコ科……………(11)
アカゲカムリ……………200	イシエビ……………23	エンコウガニ……………389
アカシマモエビ……………98	イシガニ……………316	エンコウガニ科……………(41)
アカツノテッポウエビ……………81	イシダタミヤドカリ……………162	
アカツメサンゴヤドカリ……………176	イズミエビ……………111	
アカテガニ……………447	イセエビ……………124	
アカホシカクレエビ……………39	イセエビ科……………(14)	
アカホシコブシ……………233	イセエビ群……………Ⅳ	
アカホシヤドカリ……………161	イソガニ……………441	
アカマンジュウガニ……………331	イソカイカムリ……………198	
アキアミ……………1	イソカニダマシ……………146	
アケウス……………246	イソクズガニ……………286	
アサヒガニ……………208	イソコンペイトウガニ……………283	
アサヒガニ科……………(28)	イソスジエビ……………30	
アサヒガニモドキ……………207	イソモエビ……………89	
アジアアカハラ……………143	イソヨコバサミ……………165	
アシナガスジエビ……………28	イチヨウガニ……………300	
アシナガツノガニ……………273	イチヨウガニ科……………(38)	
アシナガヒメエンコウガニ……………396	イッカクガニ……………269	
アシナガモエビ……………95	イッカクイソバナガニ……………272	
アシナガモエビモドキ……………96	イトヒキヤドカリ……………188	
アシハラガニ……………457	イボアシヤドカリ……………164	
アシプトヨコジマムラサキエビ……………55	イボイチョウガニ……………299	
アシボソノコギリテッポウエビ……………80	イボイワオウギガニ……………366	
アシボソヤワラガニ……………249	イボガザミ……………312	
アシボソヨコジマムラサキエビ……………56	イボテガニ……………373	
アナエビ科……………(15)	イボトゲガニ……………192	
アナジャコ……………132	イラカオウギガニ……………352	
アナジャコ科……………(18)	イレズミオウギガニ……………353	
アナジャコ群……………Ⅴ	イワガニ……………436	
アマクサアナエビ……………127	イワガニ科……………(45)	
アマクサアナジャコ……………133		
アマミコシオリエビ……………138	ウ	
アミメキンセンガニ……………246	ウシエビ……………8	
アミメサンゴガニ……………383	ウスイロサンゴヤドカリ……………175	
アリアケガニ……………430	ウスハオウギガニ……………348	
アリアケモドキ……………432	ウスハオウギガニモドキ……………349	
アリアケヤワラガニ……………250	ウチノミカニダマシ……………157	
アワツブアケウス……………257	ウチワエビ……………122	
アワツブオウギガニ……………356	ウデワオウギガニ……………361	
	ウミエラカニダマシ……………154	
	ウモレベンケイガニ……………460	
	ウロコオウギガニ……………339	
		オ
		オウギガニ……………340
		オウギガニ科……………(40)
		オオアカハラ……………145
		オオケブカガニ……………368
		オオシロピンノ……………407
		オオタマオウギガニ……………387
		オオバウチワエビ……………123
		オオヒライソガニ……………439
		オオユビアカベンケイガニ……………450
		オオヨコナガピンノ……………421
		オオロツカクコブシ……………217
		オキエビ科……………(30)
		オキナガレガニ……………438
		オキナガニ……………372
		オサガニ……………428
		オトヒメエビ……………118
		オトヒメエビ科……………(12)
		オトヒメエビ群……………Ⅰ
		オトヒメテッポウエビ……………79
		オニテッポウエビ……………66
		オヨギピンノ……………419
		カ
		カイカムリ……………199
		カイカムリ科……………(26)
		カイカムリ区……………Ⅹ
		カイガラカヅキ……………190
		カイメンガニ……………283
		カイメンテッポウエビ……………62
		カギツメピンノ……………411
		カクベンケイガニ……………449
		カクレガニ科……………(43)
		カゴシマヒメヨコバサミ……………170
		ガザミ……………310
		カニダマシ科……………(4)
		カムチャツカモエビ……………94
		カラッパ科……………(32)
		カラッパモドキ……………237

カルパガザミ	301
カルマンガニ	350
カワリイシガニ	319
カワリケブカガニ	370
カワリヒシガニ	291
ガンガゼカクレエビ	49

キ

キクチカニダマシ	155
キクチモエビ	91
キシエビ	15
キバガニ	392
ギボシマメガニ	415
キメンガニ	210
キュウシュウツノガニ	277
キンセンガニ	245
キンセンモドキ	246

ク

クダヒゲガニ	194
クダヒゲガニ科	(25)
クダヤギワラエビ	135
クボミオウギガニ	336
クマエビ	7
クモガニ	253
クモガニ科	(34)
クリガニ科	(37)
クラゲエビ	113
クラゲモエビ	101
クルマエビ	5
クルマエビ科	(2)
クルマエビ群	I
クルマテッポウエビ	70
クロエリサンゴガニ	384
クロチョウカクレエビ	51
クロテナガオウギガニ	363
クロペンケイガニ	448
クロピンノ	410

ケ

ケアシガニ	279
ケアシホンヤドカリ	182
ケブカガニ	367
ケブカアワツブガニ	357
ケブカエンコウガニ	390
ケブカガザミ	311
ケブカサンゴヤドリガニの 1種	463
ケブカヒメヨコバサミ	167
ケブカモエビ	102
ケフサイソガニ	442
ケフサカニダマシ	159

コ

コアケウスモドキ	258
ゴイシガニ	296
コイチョウガニ	298
コエビ群	II
コオウギガニ	341
ゴカクイボオウギガニ	326
ゴカクウスヘリコボシ	236
コシオリエビ群	VI
コシオリエビ科	(20)
コシマガニ	281
コシマガリモエビ	92
コノハガニ	270
コブカニダマシ	156
コブカラッパ	239
コブシガニ	234
コブシガニ科	(31)
コマチガニ	294
コマチコシオリエビ	141
コメツキガニ	433
コロンブスガニ	438
コワタクズガニ	285
コンペイトウコブシ	216

サ

サイモガニ	364
サガミコブシ	235
サガミヒメオウギガニ	346
サクラエビ科	(1)
サナダミズヒキガニ	206
サメハダオウギガニ	351
サメハダヒメガザミ	314
サメハダヘイケガニ	211
サラサエビ	105
サラサエビ科	(8)
サルエビ	19
サワガニ	406
サワガニ科	(42)
サンカクヒシガニ	289
サンゴガニ	382
サンゴヤドリガニ科	(45)
サンゴヤドリガニ区	XVI

シ

シオマネキ	424
シジミピンノ	412
シバエビ	11
シマイシガニ	317
ジャノメガザミ	308
ジュウイチトゲコブシ	220
ショウジンガニ	461

ショウジョウカニダマシ	147
シラタエビ	27
シロピンノ	408
シワオウギガニ	337
シワオウギガニダマシ	342
シワガザミ	306
シワカルイシコブシ	214

ス

スエヒロガニ	342
スエヒロイボテガニ	374
スジエビ	31
スジエビモドキ	32
スナガニ	423
スナガニ科	(44)
スナギンチャクヒメヨコバ サミ	172
スナホリガニ群	IX
スナモグリ	130
スネナガイソガニ	444
スベスベエビ	20
スベオウギガニ	365
スベスベマンジュウガニ	330

セ

セアシイボテガニ	375
セジロムラサキエビ	54
セスジコブシ	232
セミエビ	121
セミエビ科	(13)
尖口区	XII
尖頭区	XIII
ゼンマイヤドカリ	187

ソ

ソコシラエビ	25
ソデカラッパ	240
ソバガラガニ	251
ソメンヤドカリ	163

タ

タイワンガザミ	309
タカアシガニ	260
タテジマコブシ	232
タテジマワラエビ	13
タマオウギガニ	388
タマヒゲガニ	294
タラバエビ科	(10)
タラバガニ科	(24)
タラバガニ群	VIII

チ

チクゴエビ	21
-------	----

チゴガニ……………434
 チュウコシオリエビ……………142
 チョウチンコブシ……………224
 チリメンベニオウギガニ…329

ツ

ツギメクダヒゲガニ……………195
 ツノガニ……………275
 ツノカルイシコブシ……………215
 ツノダシヒシガニ……………288
 ツノテッポウエビ……………84
 ツノナガコブシ……………231
 ツノハリセンボン……………262
 ツノメエビ……………86
 ツノメエビ科……………(6)
 ツノモエビ……………93
 ツブトゲオウギガニ……………360

テ

テッポウエビ……………63
 テッポウエビ科……………(5)
 テッポウエビモドキ……………52
 テナガエビ……………34
 テナガエビ科……………(4)
 テナガエバリア……………213
 テナガコブシ……………225
 テナガテッポウエビ……………71

ト

トウヨウオニモエビ……………88
 トウヨウコシオリエビ……………137
 トウヨウヤワラガニ……………247
 トガリオウギガニ……………347
 トガリヒヅメガニ……………359
 トガリマルガザミ……………302
 トゲアシガニ……………462
 トゲエビシャコ……………117
 トゲオウギガニ……………362
 トゲカニダマシ……………148
 トゲツノヤドカリ……………173
 トゲトサカテッポウエビ…83
 トゲヒメサンゴモエビ……………103
 トゲミズヒキガニ……………204
 トゲムラサキエビ……………53
 トサカカニダマシ……………149
 トラエビ……………13
 トラノオダマシ……………380
 トラフカラップ……………242
 ドロイシガニ……………290
 ドロカニダマシ……………159

ナ

ナガサキキバガニ……………391
 ナカザワイソバナガニ……………271
 ナガトゲテッポウエビ……………67
 ナガレモエビ……………97
 ナナトゲコブシ……………222

ニ

ニシキエビ……………125
 ニシキテッポウエビ……………65
 ニッポンモガニ……………268
 ニホンカムリ……………202
 ニホンスナモグリ……………129
 ニホンマメガニダマシ……………413

ノ

ノコギリガニ……………282
 ノコギリガザミ……………307

ハ

ハクセンシオマネキ……………425
 ハコエビ……………126
 爬行上群……………
 ハサミシャコエビ……………128
 ハサミシャコエビ科……………(16)
 ハベカニダマシ……………150
 ハマガニ……………456
 ハラグクレチゴガニ……………435
 ハリセンボン……………261

ヒ

ヒゲガニ……………295
 ヒゲガニ科……………(36)
 ヒゲガニ区……………XV
 ヒゲナガヒメヨコバサミ…169
 ヒシガニ……………286
 ヒシガニ科……………(35)
 ヒシガタコブシ……………230
 ヒシガタロックコブシ…218
 ヒノマルヒメヨコバサミ…166
 ヒメアカイソガニ……………437
 ヒメアシハラガニ……………458
 ヒメオウギガニ……………344
 ヒメカイカムリ……………196
 ヒメガザミ……………313
 ヒメキンチャクガニ……………381
 ヒメケブカガニ……………369
 ヒメケフサイソガニ……………443
 ヒメゴイシガニ……………297
 ヒメサンゴガニ……………384
 ヒメサンゴモエビ……………104

ヒメシワオウギガニ……………338
 ヒメセミエビ……………119
 ヒメソバガラガニ……………252
 ヒメトゲコブシ……………221
 ヒメベニツケガニ……………323
 ヒメベンケイガニ……………454
 ヒメムツアシガニ……………404
 ヒメモガニ……………266
 ヒラアシカムリ……………201
 ヒライソガニ……………445
 ヒラコウカムリ……………203
 ヒラコブシ……………229
 ヒラツノモエビ……………99
 ヒラツメガニ……………304
 ヒラテコブシ……………228
 ヒロハイシガニ……………320

フ

フサゲツノヤドカリ……………174
 フサゴカイマメガニ……………416
 フタバイシエビ……………22
 フタバカクガニ……………452
 フタバヒメセミエビ……………120
 フタハベニツケガニ……………324
 フタホシイシガニ……………321
 フタミヅテッポウエビ……………69
 ブチヒメヨコバサミ……………171
 フトウデカニダマシ……………153
 フトミヅエビ……………6
 フトユビスジエビ……………29

ヘ

ヘイケガニ……………212
 ヘイケガニ科……………(30)
 ベッコウカニダマシ……………152
 ベニオウギガニ……………328
 ベニサンゴガニ……………385
 ベニツケガニ……………322
 ベニホシマンジュウガニ…327
 ベニホンヤドカリ……………185
 ヘリトリマンジュウガニ…333
 ベンケイガニ……………453

ホ

方頭区……………XV
 ホシマンジュウガニ……………332
 ホソモエビ……………100
 ホッコクエビ……………17
 ホラガニ……………335
 ホンヤドカリ……………184
 ホンヤドカリ科……………(23)

マ	モ	ワ
マイアーステッポウエビ... 64	モエビ..... 9	ワタクズガニ..... 284
マイマイエビ..... 4	モエビ科..... (7)	ワタクズダマシ..... 264
マキトラノオガニ..... 379	モギエビ..... 18	ワタリガニ..... 310
マダラテッポウエビ..... 68	モクズガニ..... 440	ワラエビ科..... (19)
マメコブシ..... 227	モクズショイ..... 259	
マメツブガニ..... 254	モヨウツノメ..... 87	
マメヘイケガニ..... 209	モールスガニ..... 402	
マメヘイケガニ科..... (29)		
マルガザミ..... 303	ヤ	
マルソコシラ..... 24	ヤドカリ科..... (22)	
マルソデカラッパ..... 238	ヤドカリ群..... VII	
マルツノガニ..... 276	ヤドリカニダマシ..... 158	
マルバガニ..... 395	ヤドリテッポウエビ..... 60	
マルピンノ..... 409	ヤハズモガニ..... 265	
マルホソウデガザミ..... 305	ヤマトオサガニ..... 429	
ミ	ヤマトカラッパ..... 241	
ミカドヤドカリ..... 191	ヤマトケアシガニ..... 280	
ミサゴコブシ..... 226	ヤマトホンヤドカリ..... 181	
ミズヒキガニ..... 205	ヤマトムニダ..... 142	
ミズヒキガニ科..... (27)	ヤマトモエビ..... 90	
ミゾイボテガニ..... 376	ヤワラガニ..... 248	
ミツカドヒシガニ..... 290	ヤワラガニ科..... (33)	
ミドリツノテッポウエビ... 82	ユ	
ミナミアシハラガニ..... 459	遊泳上群..... (1)	
ミナミコシオリエビ..... 136	ユビアカベンケイガニ..... 451	
ミナミテナガエビ..... 33	ユビナガホンヤドカリ..... 180	
ム	ユビワアケウス..... 256	
ムツアシガニ..... 403	ユビワムラサキエビ..... 59	
ムツハアリアケガニ..... 431	ユミナリヤドカリ..... 186	
ムラカミカニダマシ..... 151	ユメエビ..... 2	
ムラサキアワツブガニ..... 354	ヨ	
ムラサキゴカクガニ..... 292	ヨコスジャドカリ..... 160	
メ	ヨコナガピンノ..... 420	
メガネラッパ..... 243	ヨコナガモドキ..... 418	
メクラガニ..... 398	ヨコヤマメガニダマシ..... 414	
メクラガニモドキ..... 400	ヨシエビ..... 10	
メダマヒメガザミ..... 315	ヨツバモガニ..... 267	
メダマホンヤドカリ..... 183	ヨロイコシオリエビ..... 139	
メナガエンコウガニ..... 397	ラ	
メナガオサガニ..... 427	裸甲区..... K	
メナガガザミ..... 325	ラスバンマメガニ..... 417	
メナガクルマ..... 12	ロ	
メナガヒメヨコバサミ..... 168	ロウソクエビ..... 106	
メナシピンノ..... 422	ロウソクエビ科..... (9)	
メリンヒモヤドカリ..... 189	ロッカクコブシ..... 219	
メルトガニ..... 401		

INDEX TO THE GENERA AND FAMILIES

A <i>Acantholithodes</i> 193 <i>Acetes</i> 1 <i>Achaeus</i> 255 <i>Acmaeopleura</i> 437 <i>Actaea</i> 351 <i>Actumnus</i> 373 <i>Albunea</i> 194 ALBUNIDAE (25) <i>Aliaporcellana</i> 155 <i>Allogalatea</i> 141 <i>Alope</i> 88 ALPHEIDAE (5) <i>Alpheopsis</i> 78 <i>Alpheus</i> 60 <i>Anapagurus</i> 186 <i>Anchistoides</i> 50 <i>Angasia</i> 112 <i>Arcania</i> 220 <i>Asthegnathus</i> 418 ATELECYLIDAE (37) <i>Atergatis</i> 330 <i>Athanas</i> 53 <i>Atypopenaeus</i> 4 <i>Aulacolambrus</i> 289 <i>Automate</i> 79 AXIDAE (15)	<i>Camptandrium</i> 431 <i>Cancer</i> 298 CANCRIDAE (38) <i>Carcinoplax</i> 389 <i>Capoporus</i> 335 <i>Carupa</i> 301 <i>Catapaguroides</i> 189 <i>Charybdis</i> 316 <i>Chasmagnathus</i> 456 <i>Chiromantes</i> 452 CHIROSTYLIDAE (19) <i>Chloridiella</i> 363 <i>Chlorinoides</i> 283 <i>Chlorotocella</i> 113 <i>Chrytochirus</i> 463 <i>Cleistostoma</i> 430 <i>Clibanarius</i> 165 <i>Clistocoeloma</i> 460 <i>Conchodytes</i> 51 <i>Conchoetus</i> 203 CORYSTIDAE (36) <i>Crangon</i> 116 CRANGONIDAE (11) <i>Cryptocnemus</i> 236 <i>Cryptodromia</i> 196 <i>Cryptosoma</i> 237 <i>Cyclograpsus</i> 455 <i>Cycloxanthops</i> 347 <i>Cymo</i> 364	<i>Eriochir</i> 440 <i>Eriphia</i> 366 <i>Etissus</i> 358 <i>Eualus</i> 89 <i>Eucrate</i> 395
B <i>Banareia</i> 387 <i>Betaeus</i> 52 <i>Blepharipoda</i> 195 C <i>Calappa</i> 238 CALAPPIDAE (32) <i>Calcinus</i> 174 <i>Callianassa</i> 129 CALLIANASSIDAE (17) <i>Calmania</i> 350 <i>Calocaris</i> 127 <i>Camposcia</i> 259	D <i>Dardanus</i> 160 <i>Demania</i> 339 DIOGENIDAE (22) <i>Diogenes</i> 173 DORIPPIDAE (30) <i>Dromia</i> 199 DROMIDAE (26) <i>Dorippe</i> 210 E <i>Ebalia</i> 213 <i>Echinoecus</i> 292 <i>Elamena</i> 252	G <i>Gaetice</i> 445 <i>Galathea</i> 136 GALATHEIDAE (20) <i>Gebicula</i> 133 <i>Geotelphusa</i> 406 <i>Gomeza</i> 294 GONEPLACIDAE (41) GRAPSIDAE (45) H <i>Halimede</i> 326 <i>Halicarcinus</i> 247 HAPLOCARCINIDAE (45) <i>Haplogaster</i> 192 <i>Harrovia</i> 293 <i>Helice</i> 457 <i>Hemigrapsus</i> 441 <i>Heptacarpus</i> 92 <i>Heterocrypta</i> 291 <i>Heteronucia</i> 216 <i>Heteropilumnus</i> 372 <i>Heteroplax</i> 391 <i>Hexapus</i> 403 <i>Hippolysmata</i> 98 <i>Hippolyte</i> 97 HIPPOLYTIIDAE (7) <i>Holometopus</i> 447 <i>Homoioplax</i> 396 <i>Hoplophrys</i> 278 <i>Huenia</i> 270 <i>Hyastenus</i> 275 HYMENOSOMIDAE (33) <i>Hypocolpus</i> 336 I <i>Ibacus</i> 122 <i>Ilyograpsus</i> 446

<i>Ilyoplax</i> 434	<i>Mursia</i> 244	PENAEIDAE..... (2)
J	<i>Myra</i> 224	<i>Penaeus</i> 5
<i>Jonas</i> 295	N	<i>Percnon</i> 462
K	<i>Nanocassiope</i> 346	<i>Periclimenes</i> 35
<i>Kraussia</i> 296	<i>Nanosesarma</i> 454	<i>Periclimenaeus</i> 41
L	<i>Naxioides</i> 273	<i>Petaromera</i> 201
<i>Labidochirus</i> 177	<i>Nematopagurus</i> 188	<i>Petrolisthes</i> 143
<i>Lambdophallus</i> 404	<i>Neodrippe</i> 212	<i>Philyra</i> 226
<i>Laomedia</i> 128	<i>Neorhynchoplax</i> 250	<i>Pilodius</i> 360
LAOMEDIDAE..... (16)	<i>Neoxanthops</i> 348	<i>Pilumnopeus</i> 379
<i>Latreillia</i> 205	<i>Notopus</i> 207	<i>Pilumnus</i> 367
LATREILLIDAE (27)	<i>Nursia</i> 217	<i>Pinnotheres</i> 407
<i>Latreillopsis</i> 204	O	PINNOTHERIDAE..... (43)
<i>Latreutes</i> 99	<i>Ocypode</i> 423	<i>Pinnixa</i> 415
<i>Leptochela</i> 24	OCYPODIDAE..... (44)	<i>Pisidia</i> 153
<i>Leptodius</i> 340	OGYRIDAE (6)	<i>Plagusia</i> 461
<i>Leptomithrax</i> 281	<i>Ogyrides</i> 86	<i>Planes</i> 438
<i>Leucosia</i> 230	<i>Ommatocarcinus</i> 397	<i>Platylambrus</i> 287
LEUCOSIDAE (31)	<i>Onicinopus</i> 253	<i>Pleistacantha</i> 261
<i>Liagore</i> 327	<i>Onycocaris</i> 46	<i>Plesionika</i> 111
<i>Linuparus</i> 126	<i>Oreophorus</i> 214	<i>Podophthalmus</i> 325
<i>Liomera</i> 328	<i>Oreotlos</i> 215	<i>Polyonyx</i> 157
<i>Lissocarcinus</i> 302	<i>Ovalipes</i> 304	<i>Pontonia</i> 44
LITHIDIDAE..... (24)	P	<i>Pontonides</i> 45
<i>Litocheira</i> 393	<i>Pachicheles</i> 156	<i>Pontophilus</i> 114
<i>Lucifer</i> 2	<i>Pachygrapsus</i> 436	<i>Porcellana</i> 148
<i>Lupocyclus</i> 305	PAGURIDAE (23)	<i>Porcellanella</i> 154
<i>Lybia</i> 381	<i>Pagurus</i> 178	PORCELLANIDAE..... (21)
M	<i>Paguristes</i> 166	<i>Porcellanopagurus</i> 190
<i>Macrobrachium</i> 33	<i>Palaemon</i> 27	PORTUNIDAE (39)
<i>Macrocheira</i> 260	<i>Palaemonella</i> 43	<i>Portunus</i> 308
<i>Macromedaeus</i> 337	PALAEMONIDAE (4)	POTAMIDAE..... (42)
<i>Macrophthalmus</i> 427	PALINURIDAE (14)	<i>Processa</i> 106
<i>Macropipus</i> 306	PANDALIDAE..... (10)	PROCESSIDAE (9)
<i>Maja</i> 279	<i>Panulirus</i> 124	<i>Prosoporchaeus</i> 258
MAJIDAE..... (24)	<i>Paracleistostoma</i> 432	<i>Pugettia</i> 265
<i>Matuta</i> 245	<i>Paractaea</i> 356	<i>Pylopagurus</i> 191
<i>Medaeops</i> 342	<i>Paradrippe</i> 211	Q
<i>Meltonia</i> 401	<i>Paramedaeus</i> 343	<i>Quadrella</i> 385
<i>Menaethius</i> 269	<i>Parapeneopsis</i> 20	R
<i>Metapenaeopsis</i> 13	<i>Parapilumnus</i> 380	<i>Randallia</i> 223
<i>Metapenaeus</i> 9	<i>Parasesarma</i> 449	<i>Ranina</i> 208
<i>Micippa</i> 284	<i>Paratymolus</i> 254	RANINIDAE..... (28)
<i>Miyadiella</i> 12	PARTHENOPIDAE ... (35)	<i>Raphidopus</i> 159
<i>Munida</i> 142	PASTPHAETDAE (3)	<i>Rhinolambrus</i> 288
		<i>Rhynchocinetes</i> 105

RHYNCHOCINETIDAE (8) <i>Rhynchoplax</i> 248	V <i>Varuna</i> 439	
S <i>Sakaina</i> 413 <i>Salmonius</i> 80 <i>Schizophrys</i> 282 <i>Sclerocrangon</i> 117 <i>Scopimera</i> 433 <i>Scylla</i> 307 SCYLLARIDAE (13) <i>Scyllarides</i> 121 <i>Scyllarus</i> 119 SERGESTIDAE (1) <i>Sesarmops</i> 453 <i>Sicyonia</i> 22 <i>Solenocera</i> 3 <i>Sphaerozius</i> 365 <i>Spiropagurus</i> 187 STENOPODIDAE (12) <i>Stenopus</i> 118 <i>Synalpheus</i> 81	X XANTHEIDAE (40) <i>Xanthias</i> 344 <i>Xenocarcinus</i> 271 <i>Xenophthalmodes</i> 402 <i>Xenophthalmus</i> 422	
T <i>Tetralia</i> 384 <i>Thalamita</i> 322 <i>Thaumastoplax</i> 405 <i>Thor</i> 103 <i>Tiarinia</i> 286 <i>Tozeuma</i> 102 <i>Trachypenaeus</i> 19 <i>Trapezia</i> 382 <i>Trigonoplax</i> 251 <i>Tritodynamia</i> 419 <i>Tuleariocaris</i> 49 <i>Tutankamen</i> 290 TYMOLIDAE..... (29) <i>Tymolus</i> 209 <i>Typhlocarcinops</i> 400 <i>Typhlocarcinus</i> 398	Z <i>Zalasius</i> 386 <i>Zehntneria</i> 394 <i>Zewa</i> 264	
U <i>Uca</i> 424 <i>Upogebia</i> 132 UPOGEBIIDAE (18) <i>Uroptychus</i> 134		